

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会

目次

はじめに	－ 1 －
I 一般事業報告書	－ 2 －
1 思いやりの心を育むまちづくりの推進	－ 2 －
2 支え合い助け合うまちづくりの推進	－ 5 －
3 健やかに安心して暮らせるまちづくりの推進	－ 13 －
4 安全で住みやすいまちづくりの推進	－ 31 －
5 介護サービス事業の経営強化と発展	－ 38 －
6 福祉センター等の有効活用	－ 39 －
7 法人運営機能の充実・強化	－ 40 －
8 その他の取り組み	－ 46 －
II 介護保険事業、障がい福祉サービス事業報告書	－ 47 －

令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告

はじめに

佐渡市では、人口減少に加え、少子高齢化・核家族化が一段と進行し、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増え、地域で暮らす人と人とのつながりや支え合いが希薄化しています。

近年、失業、多重債務、ひきこもり、障がい、病気、介護もしくは就労や家計の課題など様々な生活課題や福祉課題が顕在化してきております。

当会では、新たに地域力強化推進事業、包括的支援体制構築事業に取り組み、コミュニティソーシャルワーカー（地域福祉相談員）を配置し、生活課題を抱えた方の発見や相談支援をはじめ、生活困窮者自立支援事業等との連携を進めました。また、地域に出向き、地域福祉懇談会の開催や生活ボランティア派遣事業等による生活支援と担い手の確保に取り組み、事業の充実を図りました。

生活困窮者自立支援事業では、行政や司法、医療、福祉などの関係機関との支援のネットワークを構築しながら、個々の状況に応じた寄り添い支援を行い、さらに「よろずバンク」での食料や日用品等の物品の提供や、就労準備支援事業での就労準備支援プログラムを取り入れ、生活や社会面の自立に向けて支援を拡充しました。

成年後見センターにおいては、法人後見の受任、市民後見人の養成及び専門職と連携した活動支援に努めるとともに、利用者がメリットを実感できるように当会の実践活動を全国に発信したり、視察の受け入れを行ったりして成年後見制度の利用促進を図りました。

一方、介護保険事業については、軽度者割合の増加及び利用者の減少に伴う減収が危惧されたことから、安定的な事業経営を行うため、利用状況に応じた人員配置、営業日の見直しと他種サービス間の兼務配置を実施しました。また、訪問介護事業所においては、待鶴荘の外部委託サービスを受託し増収を図りました。

社協・発展強化計画及び第3次地域福祉活動計画に基づき、以下のとおり事業を実施しましたので報告します。

I 一般事業報告書

1 思いやりの心を育むまちづくりの推進

(1) 福祉教育の充実

ボランティアセンター、ステーション連携のもと、福祉やボランティアのこころを育むことを目的に依頼のあった学校や企業等に出向き、出前塾やボランティアスクール、ふくボラ講座を実施した。

① 福祉教育事業の実施（補助事業・会費事業 74,499 円）

ア. 出前塾の実施

地 区	学校名	開催日	参加者数	内 容
両 津	河崎小学校	1 月 1 6 日	1 1 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		2 月 2 0 日	8 名	・視覚障がいと盲導犬のお話
	加茂小学校	1 1 月 1 1 日	3 2 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	両津中学校	1 0 月 1 1 日	4 3 名	・高齢者疑似体験
相 川	金泉小学校	1 1 月 2 6 日	1 5 名	・高齢者疑似体験
		1 2 月 1 2 日	1 5 名	・車イス体験、アイマスク体験
佐和田	河原田小学校	2 月 2 6 日	3 1 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	八幡小学校	2 月 5 日	1 1 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		2 月 1 0 日	1 0 名	・認知症サポーター養成講座
金 井	金井小学校	1 1 月 2 7 日	5 2 名	・アイマスク体験
		1 2 月 2 日	5 2 名	・車イス体験、高齢者疑似体験、障がいについて
		1 2 月 9 日	5 2 名	・ボランティアについて、地域の福祉の取り組みについて、赤い羽根共同募金について
新 穂	新穂中学校	1 月 2 1 日	2 1 名	・介護体験
		1 月 2 2 日	2 5 名	・災害ボランティア
		1 月 2 3 日	1 8 名	・認知症サポーター養成講座
		1 月 2 7 日	2 5 名	・傾聴ボランティア
		1 月 2 8 日	2 0 名	・補助犬を知ろう、アイマスク体験
		1 月 3 0 日	1 9 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
畑 野	畑野小学校	2 月 1 7 日	3 1 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	松ヶ崎小学校	9 月 1 9 日	8 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	畑野中学校	7 月 1 0 日	2 8 名	・介護体験
		9 月 2 6 日	2 8 名	・聴覚障がいと聴導犬
真 野	真野中学校	1 1 月 1 2 日	3 0 名	・認知症サポーター養成講座
		1 1 月 1 9 日	3 0 名	・高齢者疑似体験、アイマスク体験
小 木	小木小学校	9 月 1 7 日	1 3 名	・点字講習（バリアフリー、ユニバーサルデザイン）
		1 0 月 3 日	4 名	・車イス体験
羽 茂	羽茂小学校	1 0 月 3 1 日	2 3 名	・車イス体験、高齢者疑似体験
赤 泊	赤泊中学校	7 月 1 8 日	1 2 名	・高齢者疑似体験

イ．ボランティアスクールの実施

地 区	場 所	開催日	参加者数	内 容
両 津	鷺崎漁港 寒ブリまつり会場	1 2 月 1 日	9 名	体験：赤い羽根共同募金（イベント募金活動）
佐和田	八幡新町お堂・八幡小学校	1 2 月 1 月 9 日	6 8 名 1 0 名	八幡地区 75 歳以上一人暮らし高齢者へ年賀状を送付 合唱・交流会
金 井	中興公会堂	1 1 月 1 5 日	6 0 名	芸能発表、茶話会
新 穂	新穂小学校	7 月 1 9 日	3 1 名	愛の一鉢運動（一人暮らし高齢者へ鉢植えと手紙を贈る）
	新穂小学校 行谷小学校	1 2 月 2 0 日 2 4 日	1 6 2 名	手紙送付事業（概ね 80 歳以上一人暮らし高齢者へ年賀状を送る）
小 木 羽 茂 赤 泊	赤泊福祉保健センター やすらぎ	1 1 月 9 日	2 4 名	避難所体験、非常食試食、防災クイズ、 防災カードゲーム
赤 泊	赤泊小学校	1 2 月	6 3 名	手紙送付事業（80 歳以上一人暮らし高齢者及び 80 歳以上高齢者のみ世帯へ年賀状を送る）

ウ．学校との意見交換会

効果的な福祉教育事業（出前塾）を実施するために学校との意見交換会を開催した。

開催日	参加者	会場	内 容
8 月 2 3 日	小中学校教職員 9 名 佐渡市社会福祉協議会 1 2 名	畑野行政サービスセンター	・ 出前塾事業説明 ・ 出前塾実施校感想発表 ・ グループワーク（意見交換） ・ 発表・まとめ

②福祉ボランティア講座（ふくボラ講座）の実施

	開催日	参加者数	実施先	内 容
1	4 月 1 9 日	1 5 名	上大野サロン	・ 認知症サポーター養成講座
2	6 月 2 4 日	1 4 名	明治安田生命佐渡営業所	・ 認知症サポーター養成講座
3	7 月 4 日	1 0 名	八幡新町一木会	・ 災害ボランティアについて
4	9 月 1 3 日	1 5 名	戸地の茶の間	・ 認知症サポーター養成講座
5	1 0 月 1 9 日	2 7 名	椎泊桜の家	・ 災害ボランティアについて
6	1 0 月 2 0 日	1 5 名	新潟県聴覚障害者協会	・ 認知症サポーター養成講座
7	1 0 月 2 4 日	8 名	ヤクルト佐渡営業所	・ 認知症サポーター養成講座
8	1 0 月 2 9 日	2 9 名	中野建設工業株式会社	・ 災害ボランティアについて
9	1 0 月 3 1 日	1 4 名	明治安田生命佐渡営業所	・ 介護保険制度について
1 0	1 1 月 3 日	1 1 名	下新穂集落	・ 災害ボランティアについて
1 1	1 1 月 1 4 日	1 5 名	佐渡農協相川支店	・ 認知症サポーター養成講座
1 2	1 2 月 9 日	2 1 名	佐渡総合高校	・ アイマスク体験、視覚障がいと盲導犬
1 3	1 2 月 1 0 日	1 3 名	佐渡農協新穂支店	・ 認知症サポーター養成講座
1 4	2 月 1 4 日	1 0 名	大橋いきいきサロン	・ 災害ボランティアについて
1 5	2 月 2 8 日	1 7 名	大和地域の茶の間	・ 介護保険制度について
1 6	3 月 2 5 日	9 名	グループホーム ふれあい館はもち	・ 高齢者疑似体験

(2) ボランティア等市民活動団体への支援

①ボランティアの相談、連絡調整（補助事業・会費事業 1,571,428 円）

ア. ボランティアセンター運営委員会の開催

	開催日	出席者	場 所	決議事項
1	4月24日	9名	畑野母子健康センター 講習室	1 委員長、副委員長選任 2 平成30年度佐渡市ボランティアセンター事業報告 3 平成31年度佐渡市ボランティアセンター事業計画（案）
2	12月24日	12名	畑野母子健康センター 講習室	1 令和元年度（平成31年度）ボランティアセンター事業中間報告 2 令和2年度ボランティアセンター事業計画（案）

イ. ボランティアステーション運営委員会の開催

活動計画、事業内容の検討及び事業報告を行うため、運営委員会を開催し協議した。

地 区	開催回数	延出席者	地 区	開催回数	延出席者
両 津	1回	5名	相 川	1回	5名
佐和田	1回	9名	金 井	1回	9名
新 穂	1回	8名	畑 野	1回	7名
真 野	1回	6名	小 木	2回	10名
羽 茂	2回	11名	赤 泊	2回	16名

ウ. ボランティアルームの設置

ボランティアルームを開放して、ボランティア同士の交流の場として活用した。

地 区	場 所	名 称
両 津	両津福祉センターしゃくなげ 3階	両津ボランティア室
相 川	福祉センターあいかわ 内	相川ボランティアルーム
佐和田	佐渡市佐和田行政サービスセンター 内	佐和田ボランティア フリースペース
金 井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里 内	金井ボランティアルーム
畑 野	畑野母子健康センター 内	畑野ボランティアルーム「和が家」
真 野	真野老人福祉センター寿楽荘 内	真野ボランティアルーム
小 木	小木多目的集会施設あゆす会館 内	小木ふれあいTルーム
赤 泊	赤泊福祉保健センターやすらぎ 内	赤泊ボランティアルーム

エ. ボランティア担当者会議等の開催

各種事業の打合せや次年度事業計画、各地区情報交換等を目的に11回開催した。

2 支え合い助け合うまちづくりの推進

(1) 支え合い意識の高揚と参加の促進

①地域力強化推進事業の実施（委託事業）

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の発見や解決に取り組むため、各支所にコミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）を配置し、アウトリーチ（訪問活動）や関係機関、相談支援包括化推進員との連携により、課題解決の支援を行った。

ア．相談実績

	両 津	相 川	佐和田	畑 野	羽 茂	合 計
相談受付総件数	282件	208件	173件	177件	121件	961件
うち問合せ件数	17件	15件	18件	60件	2件	112件
うち新規件数	17件	35件	35件	49件	9件	145件
うち継続相談件数	248件	158件	120件	68件	110件	704件
うち解決した件数	9件	22件	15件	28件	3件	77件

イ．相談内容

	両 津	相 川	佐和田	畑 野	羽 茂	合 計
福祉制度・サービスに関する相談	25件	16件	40件	14件	3件	98件
日々の生活に関する相談	4件	11件	12件	43件	18件	88件
病気・健康に関する相談	4件	3件	11件	29件	7件	54件
障がいに関する相談	4件	0件	3件	2件	1件	10件
介護に関する相談	1件	3件	7件	24件	5件	40件
仕事探し・就職に関する相談	0件	1件	5件	1件	0件	7件
財産管理・債務に関する相談	8件	7件	1件	6件	8件	30件
消費者被害に関する相談	0件	0件	0件	0件	1件	1件
家族関係・人間関係に関する相談	0件	2件	1件	2件	0件	5件
地域との関係・社会参加に関する相談	2件	0件	4件	12件	3件	21件
ひきこもり・不登校に関する相談	3件	0件	0件	3件	0件	6件
DV・虐待に関する相談	0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域福祉・ボランティアに関する相談	8件	9件	2件	2件	22件	43件
住宅に関する相談	0件	0件	3件	1件	2件	6件
子育て・子どもの教育に関する相談	0件	2件	0件	0件	0件	2件
その他	11件	3件	3件	3件	1件	21件
合計	70件	57件	92件	142件	71件	432件

ウ．活動実績

	両 津	相 川	佐和田	畑 野	羽 茂	合 計
サロン・個人宅等への訪問	36件	112件	69件	45件	52件	314件
福祉サービス、関係機関等へのつなぎ	10件	39件	26件	42件	0件	117件
会議・地域福祉懇談会等への出席	25件	48件	43件	49件	64件	229件
新たな社会資源に関する活動	1件	0件	0件	4件	2件	7件
その他	10件	33件	17件	37件	25件	122件
合計	82件	232件	155件	177件	143件	789件

②地域福祉懇談会等の実施（補助事業・会費事業 124,809 円）

各支所において開催した。小地域単位で開催し、膝を交えて市民と懇談・事業検討を行うことで、地域の実情や課題を共有し、今後の取り組みについて多くの意見をいただくことができた。

ア．地域福祉懇談会の実施

地 区	開催回数	参加者数	場 所（対象集落）
両 津	6 回	1 1 5 名	ふどうさん会館（水津）、岩首談議所（岩首・東鶴島）、片野尾ふるさと館（片野尾）、両津デイサービスセンターいわゆり（柿野浦・豊岡・立間・赤玉・虻）、野浦公民館（野浦）、立強集落開発センター（東強清水、東立島）
相 川	1 回	9 名	入川ふれあいセンター（入川）
佐和田	3 回	2 3 名	佐渡中央会館（河原田本町・中原）、中組善宝寺会館（河原田諏訪町・中原）、窪田自治会館（窪田）
金 井	3 回	5 5 名	本屋敷集落開発センター（本屋敷）、西方公民館（西方）、大和田集落開発センター（大和田）
新 穂	1 回	1 7 名	武井公民館（武井）
畑 野	1 回	1 0 名	寺田集落センター（寺田）
真 野	2 回	1 5 名	高塚ふれあいセンター（高塚）、田切須集落センター（田切須）
小 木	5 回	4 8 名	小木福祉保健センターつくし（中町・中立町、上町）、堂釜公民館（堂釜）、犬神平集落活性化センター（犬神平）、白木集落開発センター（白木）
羽 茂	6 回	6 5 名	村山下組集会所（村山下組）、大石山田公民館（大石山田）、大草ふれあいセンター（大草）、羽茂農村環境改善センター（羽茂住宅）、滝平公民館（大峰・大平・梅・滝平中央・二・三・滝平下組）、寺田公民館（寺田）
赤 泊	3 回	3 6 名	北袋集落開発センター（北袋）、東光寺集落センター（東光寺）、山田西自治会館（山田西）
合 計	3 1 回	3 9 3 名	

イ．社協事業検討会の開催（会費事業 34,940 円）

地 区	実施日	参加者数	場 所
佐和田 金 井	8 月 2 9 日	1 8 名	佐和田行政サービスセンター

③支え合いマップづくりの実施（補助事業・会費事業 68,676 円）

集落へ働きかけを行い、市民とともに支え合いマップづくりに取り組んだ。地域を見直すことや地域の情報を共有することで、近所同士の支え合い意識の高揚や、地域の現状の再確認に繋がった。

地 区	実施回数	参加者数	場 所（対象集落）
両 津	1 回	6 名	岩首談議所（岩首）
相 川	2 回	1 3 名	北狄ふれあいセンター（北狄）、石花公民館（石花）
佐和田	1 回	5 名	八幡集落センター（八幡）
金 井	1 回	4 名	新保多目的研修センター（新保）
畑 野	1 回	5 名	栗野江集落センター（栗野江）
真 野	1 回	5 名	いっぶく処やまご（真野新町）
小 木	2 回	1 3 名	小比叡基幹集落センター（小比叡/2回）
羽 茂	2 回	1 7 名	井尻公民館（大橋/2回）
赤 泊	1 回	1 3 名	腰細会堂（腰細）
合 計	1 2 回	8 1 名	

④生活支援体制整備事業の実施

生活支援コーディネーターを配置し、地域の助け合い支え合いを広めるため、地域のニーズや資源の把握・開発に取り組むとともに、顕在化する課題等について話し合うため環境づくりを進めた。

活動内容	西圏域 (相川・佐和田)	南圏域 (小木・羽茂・赤泊)	合計
社会資源の開発	45件	109件	154件
支援ネットワークの構築	11件	8件	19件
ニーズと取組のマッチング	1件	1件	2件
その他	83件	96件	179件
合計	140件	214件	354件

⑤第3次佐渡市地域福祉活動計画の評価

様々な福祉ニーズや福祉課題の解決を目指し、地域住民をはじめ地域の関係機関との連携に努め、佐渡市と一体的に評価を行った。

⑥佐渡市社会福祉大会の実施

社会福祉功労者表彰を行い、永年にわたり社会福祉の進展にご尽力いただいている2団体、4名の方々を表彰した。記念講演では、お笑い芸人TIMのゴルゴ松本さんをお招きし、漢字の意味を自らの人生観から自己流に解き明かしてお話しいただき、今を懸命に生きる大切さを学ぶことができた。

ア．佐渡市社会福祉大会の開催

開催日	内 容	場 所	参加者数
6月16日	第16回佐渡市社会福祉大会 ・式典 ・記念講演 演題 「出張！ゴルゴ塾 命の授業」 講師 お笑い芸人 TIM ゴルゴ松本 氏	アミューズメント佐渡	800名

イ．社会福祉関係者の顕彰

第16回佐渡市社会福祉大会の席上において、次のとおり表彰を行った。

- (ア)．社会福祉功労者（団体） 2団体
(イ)．社会福祉功労者（個人） 4名

(2) 子育てにやさしい地域づくり

①世代間交流事業の実施

ア．世代間ふれあい交流の実施（会費事業 191,945円）

子どもやその親と高齢者との交流を通して、相互理解を深めた。

地 区	実施回数	延参加人数等	内 容
畑 野	1回	119名	サロン及び介護予防教室参加者と保育園児との交流会（レクリエーション）
真 野	3回	193名	75歳以上一人暮らし高齢者、介護予防教室参加者と保育園児との交流会（レクリエーション、会食）
	1回	120名	福祉レクリエーション（参加者は老人クラブ会員、介護予防教室参加者、身体障がい者福祉協議会会員、グループホームまの利用者、保育園児など）
小 木	1回	27名	高齢者と保育園児との交流会（遊戯披露、レクリエーション）
羽 茂	1回	115名	幼老運動会（高齢者と保育園児の運動会）
	1回	20名	園児・小学生・その親世代と高齢者との交流（調理、会食、カラーリング等）
合計	8回	594名	

イ. 世代間交流の推進

世代間交流を図るために、子どもたちに高齢者の集い等に参加する等の紹介調整を行った。(再掲)

地 区	回 数	内 容
両 津	3 回	いきいきサロン交流会にて保育園児と高齢者の交流（レクリエーション、園児の遊戯披露）
相 川	2 回	茶の間にて小学生との交流（昔あそび、小学生の合唱披露）
佐和田	3 回	敬老会、サロン、介護予防教室にて小学生、保育園児、幼稚園児との交流（昔あそび、園児のお遊戯披露・肩たたき）
金 井	1 回	茶の間にて小学生との交流（生徒による芸能発表、茶話会）
新 穂	3 回	茶の間にて小学生との交流
小 木	3 回	敬老会、老人クラブ福祉大会にて小学生、保育園児、幼稚園児との交流（園児の踊り披露） 歳末たすけあい事業にて、中学生による手紙送付
羽 茂	1 回	歳末たすけあい事業にて、中学生による手紙送付
赤 泊	2 回	サロン全体会にて保育園児との交流（園児の踊り披露） 福祉のつどいにて、高齢者と小学生との交流（生徒による作文発表）
合 計	1 8 回	

ウ. 福祉のつどいの実施協力

地 区	開催日	参加者数	場 所	備 考
赤 泊	7 月 1 9 日	7 1 名	赤泊総合文化会館	園児遊戯披露、小学校生徒作文発表、講話 (歯科衛生士、お口のケア)

(3) 地域の人材・リーダー育成

①民生委員・児童委員等との連携・強化

各地区民生委員・児童委員協議会と、地域課題の情報収集や社協事業についての意見交換等を行い連携・強化に努めた。

地 区	開催回数	内 容
全 島	月 1 回	民生委員・児童委員協議会定例会への出席
新 穂	6 回	民生委員との福祉懇談会の開催
畑 野	8 回	民生委員との福祉懇談会の開催
真 野	7 回	民生委員との福祉懇談会の開催

②ボランティア研修会等の実施（補助事業 398,588 円）

ボランティア活動を積極的に推進するために、研修会等を開催し、人材の発掘・育成に努めた。

ア. ボランティアフェスティバルさど 2019

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 6 月 1 6 日	5 0 0 名	アミューズメント佐渡	<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみイベント ・出前塾、ふくボラ講座体験（高齢者疑似体験・アイマスク体験・車イス体験） ・ボランティア活動紹介、体験（スタンプラリー・バーンアート・かざぐるま作り、苔玉・ハンドマッサージ・手話体験・プレジョブカード作り） ・キッズスペース（読み聞かせ・見守り） ・作業所出店、カフェ

開催日		参加者数	場 所	内 容
				<ul style="list-style-type: none"> ・社協事業紹介ブース（居場所づくり、茶の間、懇談会、移送・配食・ごむしんネット） ・おもちゃ病院 ・アンケート

イ．ボランティアきっかけづくり講座

開催日		参加者数	場 所	内 容
1	7月27日	8名	あいかわ開発総合センター	ボランティアきっかけづくり講座～網戸張替え講座～ ・ボランティア・社協事業紹介 ・網戸張替え講座 講師：住まいの119番 萩原正義 氏
2	7月28日	10名	佐渡中央会館	
3	8月3日	11名	両津福祉センターしゃくなげ	
4	10月27日	43名	金井コミュニティセンター	ボランティアリーダー養成講座～地域の担い手研修会～ ・講義「いきいきとボランティア活動をするために」 講師：新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 青木 茂 氏 ・リレートーク「日々の取り組みと課題」 発表者：八幡・銀杏の会 本間 浩 氏 三宮・畠田いきいきサロン 小田純一 氏 三和福祉会 中村剛一 氏 ・グループワーク ・全体会

ウ．ボランティアステーション事業

地 区	開催日	参加者数	備 考
両 津	10月31日	3名	・移送サービス運転ボランティアフォローアップ講座 内容：車両操作の再確認、情報交換
相 川	9月13日	5名	・移送サービス運転ボランティアフォローアップ講座 内容：車両操作の再確認、情報交換
	10月27日	12名	・相川地区ボランティア交流会 内容：ゲーム、情報交換、保健師の講話（健康体操など）
佐和田 金 井	10月31日	24名	・佐和田・金井合同ボランティア交流会 内容：ボランティア活動報告、情報交換（活動自慢、ゲーム）
新 穂 畑 野 真 野	1月27日	32名	・3地区合同ボランティア交流会 内容：リフレッシュタイム、意見交換
小 木 羽 茂 赤 泊	10月29日	5名	・移送サービス運転ボランティアフォローアップ講座 内容：車両操作の再確認、情報交換
小 木	5月31日	27名	・ボランティア園芸福祉活動
	12月6日	17名	・ボランティア園芸福祉活動

羽 茂	5月26日 29日 30日 6月4日	88名	・ゴミゼロ運動
赤 泊	6月7日	10名	・ボランティア園芸福祉活動
	11月1日	7名	・ボランティア園芸福祉活動

(4) 地域での見守り・声かけ体制づくり

①おはようコール（お元気コール）の実施（補助事業・会費事業 531,268 円）

一人暮らし高齢者・障がい者等世帯に対し、定期的な電話による安否の確認を行い、健康状態の把握や孤独感の解消に努めた。また、ボランティア同士の情報交換の場やモチベーション維持のために交流会を開催した。

ア．おはようコール（お元気コール）

地 区	利用者数	ボランティア数	備 考	実施曜日
両 津	4名	1名	ボランティア（個人）が対応	月・金
相 川	30名	7名	ボランティア（個人）が対応	月・火・水・木
佐和田	16名	10名	ボランティア（おはようコール「テレ友」）が対応	月・水・金
金 井	7名	8名	ボランティア（金井おはようコールボランティア）が対応	月・水・金
新 穂	7名	7名	ボランティア（個人）が対応 畑野・真野地区の方にもコールしている	月
畑 野	6名	2名	ボランティア（個人）が対応 新穂・真野地区の方にもコールしている	木
真 野	6名	4名	ボランティア（個人）が対応 新穂・畑野地区の方にもコールしている	金
小 木	27名	25名	ボランティア（小木町婦人会）が対応	金
羽 茂	5名	4名	ボランティア（おはようコールはもち）が対応 赤泊地区の方にもコールしている	水
赤 泊	3名	0名		
合 計	111名	68名		

イ．コールボランティアの育成

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
相 川	2回	10名	おはようコール情報交換会（5月9日、1月29日）
新 穂 畑 野 真 野	3回	17名	おはようコール3地区交流会（7月10日、10月2日、2月18日） ・利用者の状況確認や対応の仕方 ・講話「認知症の対応について」 講師：支所長 平形智秋 ・情報交換
合 計	5回	27名	

②配食サービスの実施（補助事業・会費事業 6,615,060 円）

一人暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯等で、公的サービスのみでは食生活に不安のある方に、配達ボランティアの協力を得て、配食サービスを提供するとともに見守り・安否確認を行った。

地 区	実施日	延配食数	実利用 者数	うちお弁 当利用者	うちおか ず利用者	うち両方 利用者	ボランティア 数（実働）
両 津	毎週 火・木	1, 6 5 0 食	2 8 名	1 6 名	1 2 名		2 2 名
相 川	毎週 月・水・木	3, 0 6 6 食	5 4 名	1 8 名	3 6 名		1 0 名
佐和田	毎週 月・水・木	1, 6 9 6 食	2 5 名	1 7 名	8 名		5 名
金 井	毎週 月・水・金	1, 3 1 9 食	2 3 名	1 1 名	1 2 名		3 名
新 穂	毎週 月・水・金	2 8 9 食	5 名	0 名	5 名		4 名
畑 野	毎週 月・水・木	7 9 3 食	1 8 名	1 0 名	8 名		6 名
真 野	毎週 月・水・木	4 5 4 食	1 0 名	3 名	7 名		4 名
赤 泊	毎週 月・水・木	7 5 9 食	1 2 名	7 名	2 名	3 名	5 名
合 計		1 0, 0 2 6 食	1 7 5 名	8 2 名	9 0 名	3 名	5 9 名

③見守り活動の推進（補助事業・会費事業 144,269 円）

一人暮らし高齢者世帯等への近隣住民の定期的な訪問や、支援のネットワークによる声かけ、訪問、気配りなどを行い安否の確認や見守りを行った。民生委員・児童委員、福祉協力員、集落等関係機関と連携強化を図りながら取り組んだ。

地 区	取組地区数	対象者数	協力員数	備 考
両 津	1 3 4 地区	3 7 4 名	7 6 名	民生委員・児童委員と連携して地域福祉協力員が見守り活動 福祉協力員会議を開催（1/24、参加者 9 名）
相 川	3 3 地区	1 0 2 名	3 3 名	民生委員・児童委員等と連携しての見守り活動 見守り活動連絡会議を開催 3 会場 （6/19, 7/24, 2/9, 2/16 実施、参加者 4 0 名）
佐和田	7 地区	2 0 名	1 7 名	地域の茶の間・サロンボランティアによる見守り活動
金 井	4 7 地区	2 0 4 名	1 4 9 名	あったかネットワーク事業の推進 地域の茶の間ボランティアによる地域の見守り活動の推進 見守り活動会議を開催 1 会場（8/19 実施、参加者 8 名）
新 穂	4 地区	4 1 名	5 6 名	対象者の見直しのための会員協議会を開催 3 会場 （1/19, 1/23, 2/27 実施、参加者 3 2 名） 検討会議を開催 1 会場（2/8 実施、参加者 2 8 名）
畑 野	9 地区	1 7 名	2 7 名	畑野まごころネットワークによる見守り活動 3 地区合同の「地域見守り研修会」を開催 （11/8 実施、参加者 3 2 名）
真 野	3 地区	2 4 名	1 7 名	対象者の見直しを兼ねて、見守り活動会議を開催 3 会場 （8/29, 9/10, 12/19, 12/26 実施、参加者 2 3 名）
羽 茂	4 地区	6 1 名	5 5 名	地域福祉会による見守り
赤 泊	2 地区	9 名	8 名	地域福祉会による見守り
合 計	2 4 3 地区	8 5 2 名	4 3 8 名	

④地域福祉会への活動支援

福祉会を支援することで見守り活動の推進や福祉活動の活発化を図った。

地 区	地区数	主な活動内容
両 津	1 2 地区	見守り、昼食会の開催
佐和田	3 地区	茶の間・サロン、見守り、配食、子どもの健全育成
新 穂	1 地区	サロン・茶の間・小学生との交流会
羽 茂	4 地区	見守り、ゴミゼロ活動
赤 泊	2 地区	見守り
合 計	2 2 地区	

3 健やかに安心して暮らせるまちづくりの推進

(1) 誰もが集える場所・機会づくり

①地域の居場所づくり事業の推進

ア. 地域の茶の間・いきいきサロン等の実施、支援（補助事業・会費事業 2,476,334 円）

日中孤立しがちな高齢者等の、閉じこもり予防や仲間との交流による孤独感の解消が図れるよう、地域の茶の間、ふれあいいきいきサロン等を実施した。また、各地区で交流会等を開催し、ボランティア相互の情報交換やレクリエーションの紹介等を行い、活動支援に取り組んだ。同じく、お試しサロン・茶の間を開催し未実施地域での新規立ち上げ支援を行った。

地 区	実施回数	開催箇所	延参加者数	備 考
両 津	277回	39箇所	3,153名	いきいきサロン37地区 地域の茶の間2地区
	2回	2箇所	21名	てらこやサロン（子どもの居場所づくり）
相 川	180回	14箇所	2,730名	地域の茶の間14地区
	6回	2箇所	60名	お試し茶の間（南片辺・入川）
	9回	2箇所	139名	お出かけサロン
	5回	5箇所	104名	地域の茶の間合同開催 （旧相川地区・二見地区・金泉地区・高千地区・外海府地区）
	6回	2箇所	127名	子どもの居場所づくり
佐和田	235回	15箇所	2,425名	地域の茶の間15地区（うち新規1地区）
	1回	1箇所	15名	子どもひろば（子どもの居場所づくり）
金 井	81回	11箇所	1,260名	地域の茶の間11地区
	3回	1箇所	42名	子育てサロン（子どもの居場所づくり）
新 穂	127回	16箇所	1,371名	ふれあいいきいきサロン13地区 地域の茶の間3地区
畑 野	121回	8箇所	2,001名	いきいきサロン7地区 地域の茶の間1地区
	3回	1箇所	111名	子どもサロン（子どもの居場所づくり）
真 野	1回	1箇所	10名	お試しサロン（長石）
	22回	1箇所	415名	子育てサロン（地域の茶の間）
小 木	115回	9箇所	1,518名	いきいきサロン9地区
羽 茂	112回	10箇所	1,054名	いきいきサロン・地域の茶の間10地区
赤 泊	97回	6箇所	708名	いきいきサロン6地区
	1回	1箇所	15名	お試しサロン（上町・中町・荒町）
合 計	1,404回	147箇所	17,279名	

イ. スタッフや参加者同士の交流会・スタッフ研修会の実施

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
両 津	2回	77名	いきいきサロンボランティア研修会（4月8日、8月31日） ・事業趣旨説明、共同募金申請、講話、レクリエーション紹介・体験、情報交換など
	7回	162名	両津地区いきいきサロン交流会（7会場で合同開催） ・レクリエーション、茶話会、園児との交流

相 川	1 回	2 2 名	地域の茶の間交流会（7月23日） ・講話、事業趣旨説明、情報交換、レクリエーション紹介など
佐和田 金 井	1 回	3 3 名	佐和田・金井地区サロン・地域の茶の間交流会（6月27日） ・活動紹介、情報交換、レクリエーション紹介・体験
新 穂 畑 野 真 野	1 回	3 5 名	3地区合同サロンボランティア交流会（5月30日） ・脳トレ、健康体操、レクリエーション紹介、交流・意見交換
新 穂	1 回	4 4 名	サロン参加者交流会（12月12日） ・講演、レクリエーション、茶話会、授産品の販売
畑 野	1 回	1 2 名	サロン参加者交流会（2月27日） ・レクリエーション紹介、活動紹介
小 木	1 回	2 8 名	小木地区サロン交流会（7月18日） ・防災講座、会食、情報交換、レクリエーション紹介
羽 茂	1 回	1 7 名	羽茂地区サロン・茶の間交流会（2月28日） ・ボッチャ体操・会食・サロン大市
合 計	1 6 回	4 3 0 名	

ウ．ふれあい招待昼食会の実施（会費事業 101,004 円）

多くのボランティアにご協力いただき、75歳以上一人暮らし高齢者等を昼食会に招待し、地域の交流を通して楽しい時間を過ごしていただくことで、孤独感の解消、健康維持、生活情報の交換等に取り組んだ。

地 区	開催日	参加者数	場 所	内 容
赤 泊	1 2 月 1 日	3 3 名	赤泊総合文化会館	そばの会食、アトラクション

（２）健康・生きがいつくりの推進

①ボランティア活動の推進

ア．ボランティア登録状況

ボランティア登録の促進やニーズの把握・発掘に努めた。（令和2年3月31日現在）

地 区	個 人	団 体	地 区	個 人	団 体
両 津	1 1 4	4 7	相 川	6 5	1 6
佐和田	6 9	3 8	金 井	5 2	1 9
新 穂	6 1	8	畑 野	4 3	1 4
真 野	3 9	6	小 木	2 7	1 5
羽 茂	2 6	2 6	赤 泊	1 5	1 4
			合 計	5 1 1	2 0 3

イ．ボランティア保険加入受付・報告

ボランティア活動保険加入者（令和元年度補償の対象者）2, 3 0 1 名

ウ．収集ボランティアの協力

市民からお寄せいただいた物品を島外の支援団体に送付した。

物 品	受付量	物 品	受付量
ペットボトルのふた	2, 3 7 4 k g	書き損じハガキ	4 7 8 枚
外国の硬貨	4 8 枚	中古メガネ	8 3 本
使用済み切手	1, 3 7 6 g		

エ. 障がい者福祉活動の支援

両津支所において音訳グループ「音訳とわの会」の活動支援として、原稿の預かり、印刷、ＣＤのダビング・送付等（毎月３回程度）を行った。利用者７名。

②介護予防教室の実施

参加をきっかけに外出の頻度を高め、また、参加者同士の交流の中から地域や社会での役割を再発見し、活動的な生活や閉じこもりを予防することを目的に実施した。

地 区	実施回数	実施箇所	延参加者数	備 考
両 津	９８回	４箇所	２，５５８名	両津福祉センターしゃくなげ、片野尾ふるさと館、鷺崎ふれあいセンター
相 川	９０回	２箇所	２，０６５名	あいかわ開発総合センター、外海府活性化センター
佐和田	７６回	４箇所	１，７０８名	ビューさわた、佐渡中央会館、佐和田行政サービスセンター、佐和田漁民交流センター、八幡集落センター
金 井	９１回	２箇所	１，２４０名	妙見荘
新 穂	８７回	３箇所	８９３名	はたの温泉松泉閣、新穂地区公民館、トキのむら元気館
畑 野	１２２回	７箇所	１，２３２名	はたの温泉松泉閣、畑野区民会館、まっさき茶屋、丸山ゲートボール場、畑野母子健康センター、多田ゲートボール場
真 野	１２４回	１４箇所	１，２９３名	竹田集落センター、背合集落センター、静山集落センター、滝脇公民館、豊田集落センター、椿尾集落センター、きらく小島家、小川内公民館、金丸公民館、真野老人福祉センター寿楽荘、吉岡集落センター、田切須集落センター、大立集落センター
小 木	３１回	２箇所	２８４名	小木福祉保健センターつくし、小木多目的集会施設あゆす会館
羽 茂	２０回	１箇所	１９８名	羽茂農村環境改善センター
赤 泊	４４回	２箇所	３８０名	赤泊福祉保健センターやすらぎ、川茂会館
合 計	７８３回	４１箇所	１１，８５１名	

③２４時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動の実施（会費事業 ７５，９１８円）

街頭における募金活動を行った。

地 区	実施日	協力者数	実績額	場 所
両 津	８月２５日	１０名	７７，１２４円	キングサンモール店前
相 川	８月２５日	１０名	４１，３４４円	ローソン佐渡相川店前
佐和田	８月２４日	９名	１１４，１７５円	佐渡セントラルタウン正面入口前
金 井	８月２４日	８名	５０，９６１円	ひらせいホームセンター佐渡店前
新 穂 畑 野 真 野	８月２５日	１８名	８２，１１９円	安寿天神まつり会場（畑野行政サービスセンター前駐車場）
小 木 羽 茂 赤 泊	８月１６日 ～１８日	２７名	９６，２４３円	アースセレブレーション会場（小木みなと公園）
合 計		８２名	４６１，９６６円	

④高齢者生きがい事業（会費事業 ３９，８９７円）

冬期間にゲートボール大会を開催し、高齢者に生きがいをもってもらうことを目的に実施した。

地 区	実施日	場 所	延利用者数	備 考
両 津	１２月３日	すぱーく両津	５６名	しゃくなげ杯ゲートボール大会

(3) 福祉情報の提供

①佐渡市社協だよりの発行

地域の方々が社協を身近に感じ、地域福祉や生活支援に関心をもって事業や活動に参加して下さるよう、読みやすく分かりやすい記事づくりを心がけて発行した。

社協だより 第147号～第157号（5月以降毎月発行）

②ホームページの活用

幅広い世代の方々や市外にお住まいの方々にも情報を届けられるよう、ホームページを活用して、社協事業の紹介をはじめ各種講座やシンポジウム等の開催案内、共同募金に関する情報などを発信した。

(4) 権利擁護の推進

①日常生活自立支援事業の推進

判断能力の低下している高齢者・障がい者に対し、福祉サービス利用援助・日常金銭管理等を行った。

今年度の新規契約者は10名で、各相談支援事業所や、生活自立相談支援センター、地域包括支援センター、病院等から新規の相談が多かった。相談援助件数は2,686件となっており、特に障がい者の相談が多くなっている。

ア. 契約締結者数

対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	合計
契約者数	9名	30名	13名	10名	52名
解約者数	3名	1名	2名	2名	6名

イ. 支所別契約者数

支所名	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護(再掲)	合計
両 津	2名	1名	3名	0名	6名
相 川	0名	8名	1名	2名	9名
佐和田	3名	12名	3名	6名	18名
畑 野	2名	7名	5名	1名	14名
羽 茂	2名	2名	1名	1名	5名
合 計	9名	30名	13名	10名	52名

ウ. 問い合わせ・相談件数

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他 (分類困難)	合 計
問い合わせ件数	7件	6件	6件	19件	38件
初回相談件数	3件	4件	0件	0件	7件
相談援助件数	704件	1,316件	620件	1件	2,641件
合 計	714件	1,326件	626件	20件	2,686件

エ. 生活支援員登録者数

支所名	支援員数	備 考	支所名	支援員数	備 考
両 津	6名	内 実働者数 4名	畑 野	11名	内 実働者数 10名
相 川	12名	内 実働者数 7名	羽 茂	8名	内 実働者数 6名
佐和田	19名	内 実働者数 11名	合 計	56名	内 実働者数 38名

オ. 生活支援員・専門員・担当職員の研修会の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
6月19日	畑野母子健康センター	8名	令和元年度日常生活自立支援事業生活支援員新任研修会
9月17日	両津福祉センター しゃくなげ	2名	令和元年度日常生活自立支援事業生活支援員研修会 ・日常生活自立支援事業の支所での状況について・ケース記録の書き方について ・情報交換と課題の検討
9月18日	福祉センターあいかわ	6名	
	佐渡市役所羽茂支所	1名	
9月25日	畑野母子健康センター	4名	
	佐和田行政サービスセンター	7名	
11月6日	畑野行政サービスセンター	31名	県社協主催令和元年度日常生活自立支援事業生活支援員研修会 (佐渡会場) ・講義 「知的障害者の理解と支援～伴走者としての日常生活自立支援事業～」 講師 公益社団法人 新潟県社会福祉士会 社会福祉士 本間奈美氏 ・グループワーク

②成年後見事業等の実施

ア. 成年後見制度等の普及啓発・相談対応

成年後見制度の周知、相談及び利用支援に努めたことで、相談件数が前年に比べ増加した。特に受任後援助件数は、法人後見受任件数の増加や被後見人等への支援の複雑化により増加した。

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合 計
問合わせ件数	1件	0件	1件	657件	659件
初回相談件数	18件	2件	5件	6件	31件
相談援助件数	35件	2件	21件	3件	61件
受任後援助件数	1,449件	560件	1,954件	3件	3,966件
合 計	1,503件	564件	1,981件	669件	4,717件

(ア). 研修会等への職員派遣

職員の派遣を行い、成年後見制度の活用方法や後見人の役割等について、説明を行った。

開催日	場 所	内 容
4月19日	相談支援事業所こもれび	平成31年度相談支援・障害福祉サービス事業所新任職員研修会 第1回
5月17日	宮崎県 KITEN ビルコンベンションホール	自治体向けセミナー 「成年後見制度利用促進への取り組み」
6月6日	相談支援事業所こもれび	平成31年度相談支援・障害福祉サービス事業所新任職員研修会 第2回
6月25日	佐渡総合病院 講堂	種火の会 研修会
8月25日	ホテル天の川荘	河崎実業クラブ例会
11月16日	東京大学	成年後見制度利用促進を考える研修会

(イ) . 成年後見セミナーの開催

成年後見制度の普及啓発を目的として、市民を対象に成年後見セミナーを開催した。成年後見制度の利用促進と地域共生社会の観点から、成年後見制度の活用について理解を促す機会として開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
8月7日	金井コミュニティセンター	71名	タイトル「笑って学ぼう！ 財産を守る方法」 講 師 不幸予防士 渋井保之 氏 新潟お笑い集団 大野まさや 氏

(ウ) . 視察者の受け入れ

受入日	場 所	視察者数	視 察 者
4月18日	畑野行政サービスセンター	2名	日本福祉大学 教授 平野隆之氏 尾張東部成年後見センター センター長 住田敦子氏
6月3日		3名	一般社団法人 地域後見推進センター 東京大学大学院教育学研究科 小野寺信哉氏（法人監事・税理士） 東啓二氏（法人事務局長・東京大学教育学部特任専門職員） 佐々木佐織氏（法人事務局員・東京大学教育学部特任専門職員）
7月3日		5名	弁護士1名、村上市役所職員3名、村上市社会福祉協議会1名
8月9日		2名	聖籠町社会福祉協議会
11月29日		2名	日本社会福祉士会 ワーキンググループ
12月9日		2名	新潟医療福祉大学院生
1月21日			
2月18日			
1月10日		1名	日本福祉大学院生

イ. 後見人等の受任

親族など、他に適切な後見人がいない方について、法人として後見人等を受任している。令和元年度は5名を新規で受任した。また、被後見人等への支援のため、市民後見人養成講座修了生のうち2名が法人後見支援員として活動している。

(ア) . 受任案件

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合 計
後 見	6名	4名	5名	15件
	うち在宅5名 施設入所者8名 病院入院者2名			
保 佐	3名	0名	2名	5名
	うち在宅1名 施設入所者4名 病院入院者0名			
合 計	9名	4名	7名	20名

(イ) . 終了案件

対象者 終了年度	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合 計	
平成26年度	1名	0名	1名	2名	後見2名
平成30年度	0名	0名	1名	1名	後見1名
令和元年度	4名	0名	1名	5名	保佐1名 後見4名
合計	5名	0名	3名	8名	

ウ．社会福祉法人等による法人後見の推進

成年後見制度における担い手のひとつである法人後見を推進するため、市内の社会福祉法人を対象にセミナーを開催し、法人後見の理解促進を図った。

開催日	場 所	参加者数	内 容
11月15日	金井コミュニティセンター	14法人 18名	<p>【現状説明】</p> <p>「佐渡地域における成年後見制度の申立状況及び今後の課題」</p> <p>講師 新潟家庭裁判所 佐渡支部 裁判所書記官 松野和幸 氏</p> <p>【講演】</p> <p>「法人後見推進に向けた各地の取組み状況について」</p> <p>講師 法テラス埼玉法律事務所 日弁連高齢者・障害者権利擁護支援センター委員 成年後見制度利用促進専門家会議委員 弁護士 水島俊彦 氏</p> <p>【実践報告】</p> <p>「法人後見受任に向けた取組みについて」</p> <p>報告者 一般社団法人 SADO Act 権利擁護サポート sola 管理者 本間奈美 氏</p> <p>【トークセッション】</p> <p>司会 法テラス埼玉法律事務所 日弁連高齢者・障害者権利擁護支援センター委員 成年後見制度利用促進専門家会議委員 弁護士 水島俊彦 氏</p> <p>登壇者 一般社団法人 SADO Act 権利擁護サポート sola 管理者 本間奈美 氏 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会 福祉課 課長補佐 佐藤秀樹</p>

エ. 市民後見人の養成・活動支援

後見人の担い手不足の問題に対応するため、平成25年度から市民後見推進事業を実施しており、令和元年度市民後見人養成講座には15名の申込みがあった。行政・専門職等と連携して市民後見人の活動支援と受任体制づくりに努めた。

佐渡市市民後見人名簿登録者56名（累計）の内、これまでに30名が家庭裁判所からの審判（単独受任）を受け、活動している。

（ア）. 市民後見人の受任状況等

	佐渡市市民後見人名簿登録者数 (累計)	受任案件	終了案件
平成25年度	6名	なし	なし
平成26年度	8名	1件	なし
平成27年度	10名	4件	なし
平成28年度	9名	11件	3件（被後見人死亡による）
平成29年度	養成講座未実施	4件	2件（被後見人死亡による）
平成30年度	12名（うち面談未了者4名）	3件	2件（被後見人死亡による）
令和元年度	11名	7件	2件（被後見人死亡による）
合 計	56名	30件	9件
			活動中の市民後見人数 21件

（イ）. 市民後見人活動支援

市民後見人が安心して活動できるよう、センターとの相談体制の確保及び弁護士、司法書士等と連携して活動支援に努めた。市民後見人が活動する中で、疑問に思うことや不安を感じることにについて、支援を行ったことで、随時相談件数が増加した。

また、市民後見人の活動事例紹介（リレートーク）や後見業務上、必要となる内容を中心にフォローアップ研修を開催し、後見活動における知識の取得及び活動内容の向上を図った。

a. 相談状況

(a). 随時相談

	相談件数	相談内容	備 考
随時相談	1, 684件	・選任までの支援 ・財産管理及び身上監護に関する事等の相談	成年後見センター職員による相談

(b). 専門職相談

開催日	相談件数	講 師	内 容
5月27日	2件	法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎	・債権譲渡通知の対応について ・性的被害の対応について
9月18日	2件	ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	・就任後の事務内容の確認について
3月12日	1件	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・後見辞任の意向について
3月26日	1件	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・就任後の事務内容の確認について
合計	6件		

b. フォローアップ研修

開催日	場 所	参加者数	内 容
7月30日	畑野行政サービスセンター	31名	・市民後見人活動報告(リレートーク) 講師 佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏 市民後見人 親松東一 氏 市民後見人 相田智佳子 氏 市民後見人 山本憲慈 氏
12月18日	畑野行政サービスセンター	30名	・専門職後見人(社会福祉士)の活動報告 講師 ばあとなあ新潟 社会福祉士 川原晴夫 氏 ・生活保護の利用について 講師 佐渡市社会福祉課 援護係 係長 伊藤智子 氏 中森一良 氏
2月18日	アミューズメント佐渡	22名	・「ゆいノート(佐渡版エンディングノート)について」 講師 佐渡市高齢福祉課 地域包括ケア推進室 室長 安達尚美 氏 終活カウンセラー 三浦みどり 氏 ・「ゆいノートを活用した後見実務について」 講師 ばあとなあ新潟 社会福祉士 本間奈美 氏

(ウ). 市民後見人養成講座の開催

a. 基礎講座 全5日間：会場 アミューズメント佐渡

開催日	参加者数	講 師	内 容
6月27日	15名	法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏	市民後見人のすすめ 旧制度から新制度へ 人権と後見
		石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	市民後見概論
		佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	成年後見制度概論
		佐渡市役所 社会福祉課 課長補佐 近藤信子 氏	・成年後見制度と市町村の責任等
7月11日	15名	佐渡市役所 高齢福祉課 介護保険係 係長 出崎弘美 氏	・介護保険法
		佐渡中央地域包括支援センター 社会福祉士 小菅宏卓 氏	・高齢者虐待防止法
		佐渡中央地域包括支援センター 主任介護支援専門員 後藤信子 氏	・介護保険で利用できる在宅サービス
		グループホームまの 所長 逸見 美津枝	・介護保険で利用できる施設サービス

		汐彩クリニック 院長 森本芳典 氏	・認知症の理解
7月25日	13名	佐渡市役所 社会福祉課 援護係 中森一良 氏	・成年後見を取り巻く関係諸制度の基礎
		佐渡市役所 社会福祉課 障がい福祉係 牧野未来 氏	・障がい者をめぐる法制度の外観
		相談支援センターそらうみ 管理者 本間奈美 氏	・知的障がい者の理解
		真野みずほ病院 ケースワーカー 金子由美 氏	・精神障がい者の理解
8月8日	14名	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・民法その他の法律の基礎
		佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏	・財産管理
8月22日	14名	市民後見人 小池正容 氏	・市民後見活動の実際
		佐渡市社会福祉協議会 福祉課 佐藤秀樹	・権利擁護に関する組織
		石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏 佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏 相談支援センターそらうみ 管理者 本間奈美 氏	・グループワーク

b. 基礎講座補講 全7回：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内 容
7月2日	1名	・6月27日欠席分
7月22日	1名	・7月11日欠席分
7月23日	1名	・6月27日欠席分
7月26日、7月29日(分割)	1名	・7月25日欠席分
7月29日、8月5日、8月14日(分割)	1名	・7月25日欠席分
8月20日	1名	・8月8日欠席分
8月23日、8月28日(分割)	1名	・8月22日欠席分

c. 市民後見人養成講座 実務選考面談

開催日	参加者数	内 容
8月29日	14名	・個別面談

d. 実務講座 全5日間：会場 佐渡中央会館

開催日	参加者数	講 師	内 容
9月26日	13名	成年後見センター職員	・実務講座 オリエンテーション
		佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	・後見開始の審判と就任時の実務
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏	・後見活動における報告業務
10月10日	13名	ばあとなあ新潟 社会福祉士 川原晴夫 氏	・対人援助の基礎
		相談支援センターそらうみ 管理者 本間奈美 氏	・後見人に求められる身上監護
10月24日	13名	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏 佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏	・各種財産の基本的概念と管理方法 相続と戸籍
11月7日	11名	新潟家庭裁判所佐渡支部 裁判所書記官 松野和幸 氏	・家庭裁判所からみる後見実務
		佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏	・後見終了に関する実務
12月5日	13名	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏 佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 朝岡周太郎 氏 ばあとなあ新潟 社会福祉士 本間奈美 氏	・後見業務総仕上げ

e. 実務講座補講 全9回：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内 容
10月11日、10月18日（分割）	1名	・9月26日欠席分
10月23日	1名	・10月10日欠席分
10月30日	1名	・10月24日欠席分
11月1日、11月6日（分割）	1名	・10月24日欠席分
11月13日	1名	・11月7日欠席分
11月13日、11月27日（分割）	1名	・11月7日欠席分
11月18日	1名	・11月7日欠席分
11月19日	1名	・11月7日欠席分
12月23日	1名	・12月5日欠席分

f. 市民後見人養成講座実地研修・事務研修

開催日	参加者数	内 容
11月21日	13名	・オリエンテーション ・後見実務演習「市民後見人の活動について」

g. 市民後見人養成講座実地研修・事務研修

(a). 訪問研修

開催日	参加者数	内 容
10月11日	1名	・オリエンテーション
10月15日	2名	・DVD視聴「成年後見の新たな担い手市民後見人」
10月16日	4名	・講義「市民後見について」
10月17日	2名	・講義「記録・ファイルの管理方法について」
10月23日	2名	・事例説明「被後見人について」
10月28日	2名	・訪問同行

h. 市民後見人養成講座 最終選考面談

開催日	参加者数	内 容
1月16日	12名	・グループワーク及び個別面談

i. 市民後見人受任調整会議の開催

開催日	検討件数
6月6日	1件
9月5日	2件
12月26日	1件
1月30日	2件
合計	6件

オ. 権利擁護のネットワークづくり

成年後見制度の普及啓発・法人後見の推進及び市民後見人が安心して活動できる体制について、行政との関係機関連絡会議を開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
7月3日	畑野行政サービスセンター	5名	・市民後見人養成講座の運営について
9月11日	畑野行政サービスセンター	4名	・成年後見センター事業について ・市民後見事業について
2月6日	畑野行政サービスセンター	4名	・市民後見事業について ・その他
3月6日	佐渡市役所	3名	・新年度事業計画について

カ. 運営委員会の開催

専門職や関係機関等により 9 名で構成された運営委員会を設置して、センターの運営や法人後見に係る審議、ケースへの助言などを行った。また、市民後見人活動支援等についても協議した。

開催日	場 所	出席者	内 容
4 月 2 5 日	畑野行政サービスセンター	8 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告案件（定期 3 件） ・ 成年後見センター受任状況について ・ 市民後見人受任状況について ・ 平成 3 0 年度成年後見センター事業実施報告について ・ 平成 3 1 年度市民後見人養成講座について ・ その他
6 月 6 日	畑野行政サービスセンター	8 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告案件（定期 5 件） ・ 成年後見センター受任状況について ・ 市民後見人受任状況について ・ 市民後見人養成講座受講生の選考について ・ その他
9 月 5 日	畑野行政サービスセンター	8 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査案件（新規 2 件） ・ 報告案件（定期 9 件・終了報告含む） ・ 成年後見センター受任状況について ・ 市民後見人受任状況について ・ 市民後見人養成講座実務講座選考について ・ その他
1 2 月 2 6 日	畑野行政サービスセンター	6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査案件（新規 1 件） ・ 報告案件（定期 6 件・終了報告含む） ・ 成年後見センター受任状況について ・ 市民後見人受任状況について ・ 法人後見推進セミナーについて ・ その他
1 月 3 0 日	畑野行政サービスセンター	8 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見センター受任状況について ・ 市民後見人受任状況について ・ 市民後見人養成講座最終選考について ・ その他
3 月 1 2 日	書面決議		<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人後見受任の可否

(5) 相談・支援体制の充実

①多機関の協働による包括的支援体制構築事業

ア. 相談支援包括化推進員の配置（委託事業）

今年度より、本所福祉課に相談支援包括化推進員を2名配置し、関係機関とのネットワークの拡充、コミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）をはじめ社協内の各部署との連携強化、複数の福祉課題を抱える世帯の個別支援に取り組んだ。

(ア). 相談件数 122件 うち多機関連携件数 33件

(イ). 相談支援包括化推進会議の開催

生活困窮者自立支援調整会議にて個別事例の検討 11件

(ウ). ネットワーク構築にむけた取り組み

支え合い仕組みづくり連絡会への出席 1回

佐渡市地域自立支援協議会への出席 3回

生活支援コーディネーターとの連携 12回

②地域包括支援センター・ブランチの設置

ア. 地域包括支援センター

生活支援コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカー等と連携し、地域課題の把握やネットワーク強化に努めた。

問題を抱える高齢者への支援について、様々な機関と連携を行い対応にあたった。

(ア). 佐渡東地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	11	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）	56	882
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	26	945

b. 相談件数（延数）

c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容		新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	9 5 6	総合相談	6 5 歳以上	1 9 1	1, 0 1 0	担当地域包括ケア会議	2 3
文書	1 4		その他	1 2	3 7	ケース会議	1 9
来所	2 4 8	権利擁護	成年後見	2 4	8 0	その他	1 7 1
訪問・巡回	1 5 3		高齢者虐待	1 1	5 4	合 計	2 1 3
その他	2		困難事例	1 3	1 2 2		
合 計	1, 3 7 3		消費者被害	1	0		
			包括的・継続的ケアマネジメント	1 0	9 3		
		介護予防ケアマネジメント	3	1			
		合 計	2 6 5	1, 3 9 7			

(イ). 佐渡西地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）	69	864
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	47	942

b. 相談件数（延数）

c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容		新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	1,551	総合相談	65歳以上	360	890	担当地域包括ケア会議	32
文書	59		その他	32	31	ケース会議	34
来所	374	権利擁護	成年後見	11	89	その他	161
訪問・巡回	77		高齢者虐待	16	36	合 計	227
その他	1		困難事例	10	52		
合 計	2,062		消費者被害	2	0		
		包括的・継続的ケアマネジメント		37	24		
		介護予防ケアマネジメント		11	6		
		合 計		479	1,128		

(ウ). 佐渡南地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	10	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）	23	388
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	10	232

b. 相談件数（延数）

c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容		新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	503	総合相談	65歳以上	327	357	担当地域包括ケア会議	45
文書	47		その他	11	6	ケース会議	13
来所	191	権利擁護	成年後見	4	20	その他	80
訪問・巡回	19		高齢者虐待	6	15	合 計	138
その他	3		困難事例	2	8		
合 計	763		消費者被害	0	0		
		包括的・継続的ケアマネジメント		5	24		
		介護予防ケアマネジメント		20	9		
		合 計		375	439		

イ. ブランチ

(相川ブランチ・畑野ブランチ・新穂ブランチ・小木ブランチ・赤泊ブランチ)

(ア). 高齢者の実態把握状況

内 容	相川	畑野	新穂	小木	赤泊	合計
サービス基本台帳作成件数	250件	227件	220件	128件	222件	1,047件
うち地域包括支援センターへの情報提供	91件	6件	15件	2件	2件	116件

(イ). 総合相談状況

内 容	相川	畑野	新穂	小木	赤泊	合計
相談受理件数	92件	6件	76件	35件	24件	233件
うち地域包括支援センターへつないだ数	87件	2件	28件	16件	9件	142件

ウ. 在宅介護支援センターの設置

(両津在宅介護支援センターいわゆり・

両津在宅介護支援センターかんぞう・松ヶ崎在宅介護支援センター)

(ア). 高齢者の実態把握状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
サービス基本台帳作成件数	298件	257件	230件	785件
うち地域包括支援センターへの情報提供	0件	1件	3件	4件

(イ). 総合相談状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
相談受理件数	23件	9件	3件	35件
うち地域包括支援センターへつないだ数	6件	3件	2件	11件

(6) 生活困窮者自立支援事業の推進

①生活困窮者自立支援事業の推進

経済的に困窮している市民に対し、生活困窮状態からの脱却を図るために相談支援を行った。チラシの全戸配布により周知を行い、相談援助件数が約2,600件を超えた。また、研修会や支援調整会議を開催し、関係機関とのネットワークの構築に努め、連携しながら相談支援を行った。社協よろずバンクの取り組みでは、生活困窮者への70回の物品提供を行った。

ア. 自立相談支援事業の実施

(ア). 相談件数、相談方法、プラン作成数、一般就労・増収者数（各延件数）

相談件数	件数	相談方法	件数		件数
問合わせ件数	2件	電話	1,790件	自立プラン作成数	42件
新規受付件数	190件	文書・メール	44件	一般就労・増収者数	10件
相談援助件数	2,444件	来所	199件		
その他	38件	訪問	498件		
合計	2,674件	他機関との会議	119件		
		その他	24件		
		合 計	2,674件		

(イ). 支援調整会議の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
4月26日	佐渡市役所本庁舎	13名	自立相談支援事業プラン 新規4名 就労準備支援事業プラン 新規1名 他機関連携案件 2名
5月31日	畑野行政サービスセンター	13名	自立相談支援事業プラン 新規1名 終結4名 家計改善支援事業プラン 新規1名 終結2名 他機関連携案件 1名
6月28日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規3名 再プラン3名 終結2名 就労準備支援事業プラン 新規2名 他機関連携案件 3名
7月31日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規5名 再プラン1名 家計改善支援事業プラン 再プラン1名 他機関連携案件 2名
8月30日	畑野行政サービスセンター	10名	自立相談支援事業プラン 新規2名 家計改善支援事業プラン 新規2名 他機関連携案件 1名
9月30日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規2名 再プラン1名 終結3名 家計改善支援事業プラン 終結1名 就労準備支援事業プラン 新規1名 他機関連携案件 3名
10月31日	畑野行政サービスセンター	9名	自立相談支援事業プラン 新規3名 再プラン1名 終結2名 他機関連携案件 1名
11月29日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規1名 終結2名 他機関連携案件 1名
12月23日	畑野行政サービスセンター	9名	自立相談支援事業プラン 新規1名 再プラン3名 終結1名 家計改善支援事業プラン 新規2名 再プラン2名 他機関連携案件 1名
1月31日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規1名 再プラン1名 終結4名 家計改善支援事業プラン 終結1名 就労準備支援事業プラン 新規1名 終結1名 他機関連携案件 1名
2月27日	畑野行政サービスセンター	11名	自立相談支援事業プラン 新規1名 再プラン2名 終結9名 家計改善支援事業プラン 新規3名 終結2名 他機関連携案件 1名
3月27日	書面による確認		自立相談支援事業プラン 新規3名 再プラン3名 終結4名
4月22日 7月12日 9月12日 12月6日 1月28日	佐渡総合病院 佐渡市子ども若者相談センター 真野みずほ病院 佐渡市役所 佐渡総合病院	8名 8名 7名 10名 6名	個別支援調整会議の開催 4世帯10名
12月17日 1月10日	畑野行政サービスセンター	6名 10名	支援調整会議（ネットワーク会議）の開催

(ウ)．普及啓発、広報

開催日	場 所	参加者数	内 容
1 1 月 2 2 日	アミューズメント 佐渡	2 8 名	令和元年度生活困窮者自立支援事業研修会 テーマ「生活困窮者支援、今佐渡でできることの実現にむけて」 講師 立正大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 川本健太郎氏 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 参事 川瀬聖志氏 内容 講義・グループワーク
7 月 1 0 日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）		
1 月 1 0 日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）		

イ．家計改善支援事業の実施

(ア)．家計改善支援事業プラン等の実績

	件数
家計再生プラン作成数	1 1 件
生活福祉資金あっせん数	0 件

ウ．就労準備支援事業の実施

(ア)．就労準備支援事業プラン等の実績

	件数
就労準備支援プログラム作成数	6 件

エ．社協よろずバンクの取り組み

	件数
物品提供回数	7 0 回
利用者実数	3 6 人
主な提供物品・提供回数	米 1 9 回（白米6 2 k g 玄米1 9 0 k g） 生鮮品 1 7 回（野菜・魚類・果物他） 乾物 1 3 回（麺類・缶詰・お菓子他） 日用品・家電 1 5 回（オムツ・布団・炊飯器他） 衣料品 1 2 回（冬物衣料・肌着・面接用衣類他）

4 安全で住みやすいまちづくりの推進

(1) 誰もが暮らしやすい基盤整備の充実

①生活福祉資金の貸付支援

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び失業により生計の維持が困難となった世帯を対象に、生活の安定と自立を目的として生活福祉資金を貸付けした。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための緊急小口資金（特例貸付）を実施した。

また、生活困窮者自立支援事業と連携し、複合的な課題に対応するために継続的な相談支援を行った。

地 区	資金種類	新規相談件数	相談件数	申請件数	貸付決定件数	申請金額	貸付決定金額
両 津	福 祉 費	6 件	27 件	1 件	1 件	1,037,000 円	1,037,000 円
	緊 急 小 口 資 金	3 件	14 件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	2 件	4 件	—	—	—	—
	教 育 支 援 資 金	2 件	38 件	2 件	2 件	218,398 円	218,398 円
相 川	総 合 支 援 資 金	1 件	6 件	—	—	—	—
	福 祉 費	6 件	24 件	1 件	1 件	118,000 円	118,000 円
	緊急小口資金(特例貸付)	3 件	5 件	—	—	—	—
佐和田	福 祉 費	5 件	6 件	—	—	—	—
	緊 急 小 口 資 金	5 件	13 件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	1 件	2 件	—	—	—	—
金 井	福 祉 費	2 件	14 件	—	—	—	—
畑 野	福 祉 費	1 件	3 件	—	—	—	—
	緊 急 小 口 資 金	1 件	7 件	1 件	1 件	100,000 円	100,000 円
新 穂	緊 急 小 口 資 金	1 件	1 件	—	—	—	—
	福 祉 費	1 件	6 件	—	—	—	—
真 野	福 祉 費	4 件	10 件	—	—	—	—
	緊 急 小 口 資 金	1 件	1 件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	1 件	2 件	1 件	1 件	200,000 円	200,000 円
小 木	福 祉 費	0 件	0 件	—	—	—	—
	緊 急 小 口 資 金	2 件	3 件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	1 件	2 件	—	—	—	—
羽 茂	福 祉 費	1 件	2 件	—	—	—	—
赤 泊	福 祉 費	1 件	7 件	—	—	—	—
合 計		51 件	197 件	6 件	6 件	1,673,398 円	1,673,398 円

②日常生活用具貸与事業（会費事業 17,020 円）

日常生活を営むのに支障がある方等を対象に、ベッドや車椅子等の日常生活用具を貸与した。

地 区	利用件数		保有台数	
	特殊寝台	車椅子	特殊寝台	車椅子
両 津	0 件	30 件	37 台	2 台
	その他の貸与件数 ・ ポータブルトイレ 4 件			
相 川	0 件	5 件	0 台	4 台

地 区	利用件数		保有台数	
	特殊寝台	車椅子	特殊寝台	車椅子
佐和田	0 件	1 2 件	1 台	7 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ 3 件			
金 井	0 件	5 件	0 台	3 台
畑 野	0 件	3 8 件	0 台	3 台
真 野	0 件	7 件	0 台	3 台
小 木	0 件	4 1 件	0 台	3 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ 5 件			
羽 茂	0 件	0 件	0 台	2 台
赤 泊	0 件	1 件	0 台	2 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ 2 件			
合 計	0 件	1 3 9 件	3 8 台	2 9 台

③在宅介護者リフレッシュ事業の実施（補助・会費事業 160,236 円）

在宅で家族を介護している方が、日頃の悩みや不安を仲間と話し合うことや、レクリエーション等により楽しい時間を共有することで、心と体のリフレッシュを図った。また、介護負担の軽減に繋がるよう、介護に関する情報提供に取り組んだ。

地 区	開催日	内 容	参加者数
全 島	7 月 5 日	会場 サンライズ城が浜 内容 講話・昼食・入浴・意見交換・蓮華峰寺でアジサイ鑑賞	2 8 名
	1 1 月 2 1 日	会場 はたの温泉「松泉閣」 内容 介護用品の紹介・説明・昼食・入浴・意見交換・長谷寺で法話	1 8 名
合 計	2 回		4 6 名

④歳末たすけあい事業の実施（共同募金配分金事業 3,685,745 円）

市民から寄せられた歳末たすけあい募金を財源に、障子張替え、しめ縄飾り・そばセットや歳末たすけあい弁当の配付、出張理容など、安心して新たな年を迎えていただけるよう、各種サービスの提供を行った。民生委員・児童委員や関係機関の協力を得て、対象者への周知等を行った。

地 区	利用世帯数	事業内容	対象者
両 津	5 1 9 世帯	<ul style="list-style-type: none"> 障子張替え 出張理容サービス しめ縄飾り、そばセット配付 歳末たすけあい弁当配付 	80 歳以上一人暮らし高齢者、 80 歳以上高齢者のみ世帯、 80 歳以上高齢者と介助を要する同居親族のみ世帯、 療育手帳 A, B 所持者、 身体障害者手帳「上下肢不自由 1 級」所持者、 視覚障がい者 1 種（1～4 級）所持者、 聴覚障がい者 1 種（2～3 級）所持者、 精神障害者保健福祉手帳所持者、 介護度「4、5」の認定者
相 川	4 4 0 世帯		
佐和田	3 3 6 世帯		
金 井	2 3 4 世帯		
新 穂	1 8 5 世帯		
畑 野	2 0 4 世帯		
真 野	1 6 7 世帯		
小 木	1 0 5 世帯		
羽 茂	8 9 世帯		
赤 泊	8 1 世帯		
合 計	2, 3 6 0 世帯		

⑤給食サービスの実施（共同募金配分金事業 3,477,454 円）

調理や配達などにボランティア団体や民生委員・児童委員、地域住民が協力し、75歳以上一人暮らし高齢者および80歳以上高齢者のみ世帯にお弁当等を届けるとともに実態把握やニーズ把握を行った。

地 区	実施回数	延利用者数	備 考
両 津	1 回	8 9 0 名	75 歳以上一人暮らし高齢者、80 歳以上高齢者のみ世帯を対象
相 川	3 回	1, 3 4 1 名	
佐和田	3 回	1, 2 0 3 名	
金 井	3 回	8 4 8 名	
新 穂	2 回	4 1 6 名	
畑 野	1 回	2 8 6 名	
真 野	3 回	6 4 9 名	
小 木	1 回	1 3 3 名	
羽 茂	1 回	1 2 2 名	
赤 泊	3 回	3 0 5 名	
合 計	2 1 回	6, 1 9 3 名	

⑥障がい者の地域生活支援（補助事業・会費事業 51,475 円）

交流会を実施し、レクリエーション等を通してお互いの交流を深めた。日頃の悩みごとや困りごとなどを話し合い、ニーズ把握に取り組んだ。

支 所	開催日	対象者	参加者数	備 考
全 体	9 月 2 9 日	18～50 歳代までの身体障がい者	1 0 名	若い障がい者交流会（はやで隊） レクリエーション、会食、情報交換

⑦共同募金事業の協力

佐渡市内の地域福祉事業に活用される共同募金については、目標額 15,979,000 円に対して 89.12%の達成率、前年度より 319,063 円(△2.2%)の減額となった。

地 区	【戸別】 件数 実績額	【法人】 件数 実績額	【学校】 件数 実績額	【職域】 件数 実績額	【その他】 件数 実績額	【歳末たすけ あい募金】 件数 実績額	【合計】 件数 実績額
本 所	0 0	0 0	0 0	1 9,118	18 289,512	0 0	19 298,630
両 津	3,302 1,416,861	244 845,600	12 42,719	17 47,113	10 60,329	3,514 931,016	7,099 3,343,638
相 川	1,784 836,924	107 288,480	11 32,936	17 22,894	2 8,184	1,861 428,627	3,782 1,618,045
佐和田	2,108 1,013,223	162 354,997	10 51,477	10 30,635	11 33,827	2,262 568,532	4,563 2,052,691
金 井	1,440 651,814	122 251,509	8 28,212	17 107,614	8 38,119	1,561 375,816	3,156 1,453,084
新 穂	910 435,543	26 49,760	4 19,042	9 8,428	7 13,337	911 185,445	1,867 711,555
畑 野	1,312 635,425	55 178,000	4 13,228	10 12,236	19 32,250	1,312 272,325	2,712 1,143,464
真 野	1,438 692,847	21 71,000	3 12,903	9 17,890	15 58,023	1,438 296,933	2,924 1,149,596
小 木	970 449,342	82 185,300	2 11,126	3 6,247	5 28,564	969 192,958	2,031 873,537

羽 茂	921 448,824	61 233,040	4 18,210	4 16,558	6 10,754	973 268,936	1,969 996,322
赤 泊	691 342,167	20 57,560	2 10,006	4 18,069	5 7,537	710 165,157	1,432 600,496
合 計	14,876 6,922,970	900 2,515,246	60 239,859	101 296,802	106 580,436	15,511 3,685,745	31,554 14,241,058

⑧戦没者慰霊祭の実施（補助事業 768,801 円）

地 区	開催日	場 所	参加者数	遺族 参列者数	備 考
両 津	8月23日	あいぼーと佐渡	84名	74名	両津地区遺族会が開催
金 井	8月21日	金井コミュニティセンター	40名	28名	献花方式
新 穂	8月15日	日吉神社	54名	29名	慰霊祭実行委員会が開催 神式
畑 野	5月12日	長谷寺	60名	33名	仏式
真 野	11月1日	真野ふるさと会館	52名	15名	献花方式
小 木 羽 茂	8月22日	羽茂農村環境改善センター	48名	32名	小木羽茂慰霊祭実行委員会が開催 献花方式
赤 泊	8月18日	赤泊福祉保健センターやすらぎ	46名	28名	慰霊祭実行委員会が開催 献花方式
合 計			384名	239名	

⑨佐渡市老人クラブ連合会の事務・事業協力

ア. 高齢者運動会等への協力

高齢者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。

地 区	事業名	開催日	場 所	参加者数	備 考
全 体	リーダー研修会	7月26日	佐渡中央会館 集会室	39名	
	ゲートボール大会	10月16日	金井温泉体育館	78名	
	佐渡市老連健康推進事業	11月25日 (午後)	羽茂農村環境改善センター	42名	
	「健やかな老後をめざ しましょう！」	11月26日 (午前)	アミューズメント佐渡	58名	
両 津	両津地区高齢者・障がい 者親睦運動会	6月28日	両津総合体育館	255名	
相 川	ゲートボール大会	9月4日	天神の杜	30名	
	相老連会員一日研修会	7月10日 12日 16日	両津地区（前浜方面）	175名	
佐和田	島内研修旅行	6月17日	相川方面（きらりうむ佐渡）	46名	
	友愛訪問	8月19日 ～23日	佐和田地区	17名 18名	
	〃	12月16日 ～20日			
	会員交流会	2月26日	アミューズメント佐渡	52名	

地 区	事業名	開催日	場 所	参加者数	備 考
金 井	金婚祝賀の会・健康推進講座	11月11日	金井コミュニティセンター	25名	・会員 24名 ・講師 1名
	金井地区老人クラブ連合会ミニボーリング大会	2月27日	金井コミュニティセンター	55名	
新 穂	新穂地区老人クラブ連合会ゲートボール大会	5月27日	金井温泉体育館	34名	
	〃	8月29日		34名	
	〃	11月14日		29名	
	健康教室ノルディックウォーク	6月12日	新穂体育館	50名	
	新穂地区老人クラブ連合会ニュースポーツ大会	7月18日	トキのむら元気館	77名	
	〃	11月21日	〃	75名	
真 野	福祉レクリエーション大会 (各種福祉団体の協力)	6月28日	真野体育館	74名	
	健康教室	2月20日	トキのむら元気館	34名	
小 木	小木地区老人クラブ連合会スポーツ大会	6月6日	小木多目的集会施設あゆす会館	42名	
羽 茂	羽茂地区長生会連合会 長杯ゲートボール大会	8月24日	B&Gゲートボール場	19名	
赤 泊	赤泊地区ゲートボール大会	8月7日	赤泊小学校ゲートボールコート	20名	
合 計				1,474名	

イ．高齢者囲碁・将棋大会への協力

地 区	開催日	場 所	参加者数	備 考
両 津	8月27日	両津福祉センターしゃくなげ	11名	

ウ．高齢者福祉大会への協力

地 区	開催日	場 所	参加者数	備 考
両 津	10月25日	両津文化会館	131名	
真 野	7月30日	真野老人福祉センター寿楽荘	57名	
小 木	1月21日	小木多目的集会施設あゆす会館	72名	
羽 茂	8月6日	羽茂農村環境改善センター	65名	
赤 泊	7月19日	赤泊総合文化会館	118名	
合 計			443名	

⑩佐渡市身体障がい者福祉協議会の事務・事業協力

障がい者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。

開催日	場 所	参加者数	備 考
6月23日	南佐渡中学校	49名	佐渡市身体障がい者体育大会（佐渡市と共催）
7月23日	金井コミュニティセンター	33名	第12回佐渡市身体障がい者福祉協議会研修会
9月24日	トキのむら元気館	23名	ボッチャを楽しむ会

11月4日	アミューズメント佐渡	10名	あったかフォーラム2019～佐渡地区障がい者週間推進集会～（佐渡市、佐渡市手をつなぐ育成会、佐渡地域精神障害者家族連合会と主催）
-------	------------	-----	--

⑪佐渡市手をつなぐ育成会の事務・事業協力

開催日	場 所	参加者数	備 考
6月9日	トキのむら元気館	44名	お楽しみ会（親子研修会） ・レクリエーション、情報交換会
9月21日 22日	サンライズ城が浜	62名	佐渡市手をつなぐ育成会ワークキャンプ 新潟県内育成会会員
11月4日	アミューズメント佐渡	10名	あったかフォーラム 2019～令和元年度佐渡地区障がい者週間推進集会～ （佐渡市、佐渡市身体障がい者福祉協議会、佐渡地域精神障害者家族連合会と主催）
2月21日	真野老人福祉センター 寿楽荘	14名	笑顔をつくろう会 ・会員同士でお話し合い ・ニュースポーツで楽しもう ・情報交換会

⑫地区文化祭の実施協力（会費事業 11,400円）

地 区	開催日	参加者数	場 所	備 考
赤 泊	10月26日 ～27日	500名	赤泊総合文化会館	びんしゃん教室・いきいきサロン参加者の作品展、 サロン・介護予防教室の紹介

（2）生活交通の確保と買い物支援

①生活支援ボランティア派遣事業（ごむしんネット）の実施（補助事業・会費事業 526,481円）

高齢者や障がい者、子育て世帯の日常生活での心配ごとや困りごとに対応するため生活支援ボランティアを派遣した。

地 区	派遣回数	利用実人数	ボランティア数	主な内容
両 津	155回	9名	8名	買い物、掃除、ゴミ出し
相 川	380回	17名	12名	ゴミ出し、調理、買い物、話し相手
佐和田	316回	11名	10名	ゴミ出し、買い物、灯油の補給、話し相手、清掃、調理
金 井	284回	10名	9名	ゴミ出し、話し相手、薬の受け取り
新 穂	15回	5名	4名	書類確認、ゴミ出し、古紙回収
畑 野	10回	2名	5名	古紙回収、ゴミ出し、灯油の補給
真 野	9回	3名	3名	掃除、買い物、見守り、話し相手
小 木	48回	2名	2名	郵便文書の確認、話し相手
羽 茂	3回	1名	1名	レシートと出納帳の確認
赤 泊	170回	4名	6名	レシートと出納帳の確認、弁当配達、灯油の補給
合 計	1,390回	64名	60名	

②移送サービス事業の実施（会費事業 1,160,083 円）

公共交通機関を利用することが困難な高齢者等に対し、運転ボランティアの協力により福祉車両による病院への通院や福祉施設への入退所時の送迎等を行った。

地 区	実施回数	利用実人数	備 考	ボランティア数（実働）
両 津	30回	6名	病院受診	4名
相 川	44回	7名	病院受診・入退院	6名
佐和田	58回	9名	病院受診・施設入退所	7名
金 井	30回	4名	病院受診	1名
新 穂	4回	1名	病院受診・施設入退所	2名
畑 野	36回	4名	病院受診・施設入退所	4名
真 野	28回	4名	病院受診・施設入退所	5名
小 木	20回	2名	病院受診	0名
羽 茂	9回	1名	病院受診	6名
赤 泊	15回	2名	病院受診	0名
合 計	274回	40名		35名

③買い物支援事業の実施（会費事業 62,920 円）

買い物に行くことが困難または買い物に不便を感じている、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障がい者等に、商店街等での買い物に出かける買い物支援を実施した。

地 区	実施日	参加者数	対象地区
両 津	12月20日	5名	両津大川～羽二生～前浜地区

（３）自治会活動等への支援

①ボランティア人材バンク一覧の発行（再活）

市民に広く情報提供するため、社協だより、ホームページ及び佐渡テレビ等を通じてボランティア情報を発信した。また、ボランティア人材バンク（きらっとボランちゃ情報ブック）の更新を行った。

（４）地域の防災・防犯体制づくり

①災害救援体制の整備（補助事業 250,728 円）

予期せぬ自然災害に備え、地域全体での防災意識の高揚や、災害ボランティアセンターに携わるスタッフの育成を目的に、災害ボランティア講座を開催した。また、災害ボランティア活動や被災者支援活動を効率的、効果的に行うことを目的に、佐渡青年会議所と災害時相互協力協定を更新した。

ア．災害ボランティア講座の開催

	開催日	参加者数	場 所	内 容
1	10月5日	34名	畑野農村環境改善センター	○地域出張型災害ボランティア講座 ・講義「災害ボランティア活動と地域の連携」 講師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
2	10月6日	33名	赤泊総合文化会館	・講義「地域で想定される災害と地域防災マップ」 講師：佐渡市防災管財課 課長補佐 田辺 豪 氏 ・演習「災害シミュレーション クロスロード」 講師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

イ．佐渡市総合防災訓練への参加

開催日	参加者数	場 所	内 容
11月10日	職員55名、 ボランティア15名	赤泊総合文化会館	・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・他団体（あいびすアマチュア無線クラブ）との連携訓練
11月10日	職員53名	赤泊福祉保健センターやすらぎ	・訓練振り返り

ウ．佐渡災害ボランティアネットワーク情報交換会の開催

開催日	参加者数	場 所	内 容
2月12日	関係機関・団体17名 佐渡市社会福祉協議会10名	畑野行政サービスセンター	・講義「災害ボランティアセンターの目的と役割」 講師：公益社団法人中越防災安全推進機構 地域防災センターマネージャー 川内 毅 氏 ・情報交換

エ．佐渡青年会議所との災害時相互協力協定の更新・情報交換会

開催日	参加者数	場 所	内 容
12月17日	佐渡青年会議所4名 佐渡市社会福祉協議会4名	畑野行政サービスセンター	・今年度の活動振り返りについて ・災害時相互協力協定内容確認、更新について

5 介護サービス事業の経営強化と発展

47 ページ以降参照

6 福祉センター等の有効活用

(1) 老人福祉センターの経営

高齢者の健康増進、教養の向上等を総合的に供与することを目的に運営を行った。

施設名	元年度利用者数	30年度利用者数	備 考
真野老人福祉センター寿楽荘	1, 143名	1, 511名	

(2) 福祉センター等の経営

福祉事業を総合的に行う拠点とし、福祉活動の高揚を図ることを目的として運営を行った。

施設名	元年度利用者数	30年度利用者数	備 考
両津福祉センターしゃくなげ	8, 368名	8, 644名	
福祉センターあいかわ	202名	204名	
小木福祉保健センターつくし	905名	1, 187名	
赤泊福祉保健センターやすらぎ	1, 580名	2, 223名	

(3) 高齢者住宅の経営

高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう、入浴時の見守りや緊急時の対応について相談員及び宿直員を配置して親切丁寧な対応を心がけて運営を行った。

夫婦部屋は昨年度から変更なく満室。単身部屋については、令和元年7月から2部屋空室となっていたが、9月と11月に入居があり満室となった。(夫婦部屋2部屋、単身部屋8部屋)

施設名	実利用者数	備 考
畑野高齢者住宅やわらぎの里	12名	夫婦部屋 4人 単身部屋 8人

(4) 屋内ゲートボール場すば一く両津の経営

高齢者等の健康と生きがい・仲間づくりを目的に運営を行った。

施設名	元年度利用者数	利用回数	30年度利用者数	利用回数	備 考
屋内ゲートボール場すば一く両津	2, 862名	297回	2, 932名	325回	

(5) 福祉センター等の見直し

赤泊福祉保健センターやすらぎの浴槽及び歩行浴の水漏れが発生したことから、利用状況を勘案し、利用休止とした。

7 法人運営機能の充実・強化

(1) 理事会の開催

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	5月29日	15名	畑野行政サービスセンター	1 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会次期理事及び監事について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会令和元年度定時評議員会の開催について
2	6月19日	13名	畑野行政サービスセンター	1 会長、副会長及び常務理事の選定について
3	9月30日	13名	畑野行政サービスセンター	1 小木デイサービスセンターつくし運営規程の一部を改正する規程について 2 社協南ヘルパーステーションかがやき（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）運営規程の一部を改正する規程について 3 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について 4 最低賃金額改定に伴う臨時職員等の賃金の一部改正について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会令和元年度第2回評議員会の開催について
4	12月23日	12名	畑野行政サービスセンター	1 赤泊福祉保健センターやすらぎ機能訓練室の一部機能変更について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について

(2) 評議員会の開催

開催日		出席 評議員	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	6月18日	18名	畑野行政サービスセンター	1 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会理事及び監事について
2	10月23日	19名	畑野行政サービスセンター	1 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について

(3) 監事会の開催

開催日		出席 監事	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	5月21日 5月22日	2名	畑野行政サービスセンター	1 平成30年度事業監査 2 平成30年度決算監査

(4) 委員会の開催

法人経営の安定、地域福祉事業の推進及び介護サービスの経営等を検討することを目的として、各委員会を開催し意見をいただいた。

開催日		出席 委員	場 所	委員会
	月 日			
1	9月13日	4名	畑野行政サービスセンター	介護サービス委員会
	2月18日	5名		
2	2月18日	5名	畑野行政サービスセンター	地域福祉委員会
3	2月20日	6名	畑野行政サービスセンター	法人運営委員会

(5) 経営会議

開催日		決 議 事 項
	月 日	
1	4月22日	1 事業所事業執行状況について
		2 マイクロバスの貸し出しについて
		3 運転点呼確認について
2	5月14日	1 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について
		2 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について
3	5月23日	1 令和元年度の改革プランについて
		2 事業所事業執行状況について
		3 第1回理事会提案事項について
4	6月25日	1 事業所事業執行状況について
5	7月23日	1 佐渡市への要望及び調整事項について
		2 事業所事業執行状況について
		3 通所介護事業所における1日当たりの勤務時間について
		4 マイクロバスの貸し出し（申し合わせ）について
6	8月23日	1 事業所事業執行状況について
		2 介護職員等特定処遇改善加算について
		3 新潟県最低賃金改定に伴う臨時職員の賃金の一部改正について
7	9月10日	1 令和元年度第1次補正予算について
		2 第3回理事会提案事項について
8	9月19日	1 事業所事業執行状況について
		2 第3回理事会議案等について
9	10月23日	1 事業所事業執行状況について
		2 令和元年度上半期決算見込みについて
10	11月20日	1 事業所事業執行状況について
		2 令和元年度12月賞与の支給について
		3 今後のスケジュールについて
11	12月23日	1 事業所事業執行状況について
		2 令和2年度事業計画策定方針について
		3 令和2年度当初予算編成方針について
12	1月21日	1 事業所事業執行状況について
		2 畑野支所移転に伴う組織の見直しについて
		3 定款・諸規程等一部改正の概要について
		4 令和2年度研修計画について
13	2月21日	1 事業所事業執行状況について
		2 令和元年度第2次補正予算について

開催日		決 議 事 項
	月 日	
		3 令和2年度事業計画について 4 令和2年度当初予算について 5 令和元年度第5回理事会提案事項について 6 令和2年度昇給額について 7 令和2年度社会福祉大会概要について 8 社協だよりの構成（開き方）について
14	3月23日	1 事業所事業執行状況について 2 就業規程等の改正周知について

（6）支所長会議

開催日		決 議 事 項
	月 日	
1	4月1日	1 各部会の部員構成について 2 平成31年度4月～6月のスケジュールについて
2	1月6日	1 会長指示事項について

（7）役員研修の実施

開催日		出席 役員	場 所	内 容
	月 日			
1	7月14日	14名	金井コミュニティセンター	佐渡福祉施設職員合同研修会 「介護をめぐる課題と展望」 厚生労働省老健局 局長 大島一博 氏
2	12月9日 12月13日	13名 11名	佐渡市内	社協施設視察

（8）会員組織拡充の推進

①一般会員・賛助会員の状況

社協は地域の皆様のご理解とご賛同を得ながら各種事業に取り組んでいる。加入促進には、ご支援をいただきながら努めてきたが、前年度に比べ一般会員で286世帯の減少、賛助会員で57名の減少となった。

地 区	一般会員数	賛助会員数	備 考
両 津	3,484世帯	52名	個人52名
相 川	1,780世帯	56名	個人56名
佐和田	2,155世帯	46名	個人40名、団体6（佐和田地区単位老人クラブ5クラブ、佐和田地区身体障がい者福祉協議会）
金 井	1,526世帯	34名	個人27名、団体7（金井地区老連単位クラブ）
新 穂	925世帯	45名	個人39名、事業所6社
畑 野	1,303世帯	35名	個人35名
真 野	1,404世帯	39名	個人39名
小 木	976世帯	114名	個人34名、事業所80社
羽 茂	913世帯	44名	個人44名
赤 泊	678世帯	80名	個人63名、事業所17社
合 計	15,144世帯	545名	

（９）苦情解決の適切な対応

苦情解決第三者委員会を開催し、受け付けた苦情の内容を共有し、再発防止策について協議した。また、四半期ごとに苦情内容を第三者委員に報告し、情報共有を行うとともに対応について助言を求め、サービスの向上に繋げた。

①第三者委員会の開催

開催日	場 所	内 容
6月4日	畑野行政サービスセンター	平成30年度中に受付けた苦情の受付から解決・改善までの経過と結果について第三者委員に報告し、情報共有を行い、今後の対応について協議した。

②苦情の件数等

分類	件数	内 容	対 応
処遇の内容	11件	入浴の待ち時間の長さ、施設利用時の衣類の取り違え、衣類の調整、利用時のけが、送迎時の歩行速度、送迎時の介助方法、傷口の処置方法、訪問時刻の遅延、送迎時のかばんの届け忘れ、利用日の誤り、送迎車の運転技術、生活援助の方法、担当職員の交代希望等	業務の流れの確認・見直し、ミーティングでの徹底、利用者への連絡・説明の徹底、利用者への配慮
職員の言動	12件	家族への配慮不足、各種サービス利用時の職員の言葉使い、職員の行動等	ミーティングでの指導、接遇研修の実施
制度に係る意見要望	1件	事業の周知方法等	
その他	8件	職員の異動の周知不備、文書の内容、部署間の連携不足、アンケートの内容、社協だよりの内容等	職員への周知徹底、業務手順の確認・見直し、他職種の連携
計	32件		

（１０）人材育成の推進

①職員研修の実施

開催日	出席者	場 所	内 容
5月17日	8名	畑野行政サービスセンター	新任職員研修会
5月21日	55名	畑野農村環境改善センター	アンガーマネジメント研修会 講師 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 公認シニアファシリテーター 菅野昭子 氏
5月25日	12名	両津福祉センターしゃくなげ	新人訪問介護員研修会（介護保険課） 「訪問介護の基礎知識、記録の書き方、老計10号の理解について」
6月21日 1月16日	72名 87名	畑野農村環境改善センター	メンタルヘルス研修会 講師 真野みずほ病院 臨床心理士 梅川春樹 氏
7月11日	29名	畑野農村環境改善センター	介護技術研修（介護保険課） 「明日から変わる介護の技術～排泄介護の問題、解決策は？～」 講師 リブドゥコーポレーションライフケアプロフェッショナルユース 営業本部リフレサポーター 医療福祉環境シニアアドバイザー 高橋圭子 氏

開催日	出席者	場 所	内 容
7月18日	42名	畑野農村環境改善センター	接遇研修会 講師 株式会社ツクイスタッフ 営業推進部教育研修担当 菊地みほ 氏
7月18日	9名	真野ふるさと会館	調理員研修 調理実習・再加工調理について 小木デイサービスセンターつくし 栄養士 有田博子
7月22日	77名	畑野農村環境改善センター	安全運転講習会 計227名 講師 佐渡西警察署交通課長 若林充能 氏
	15名	福祉センターあいかわ	
7月23日	22名	小木福祉保健センターつくし	
1月20日	59名	佐和田保健センター	
	39名	両津福祉センターしゃくなげ	
1月21日	15名	赤泊福祉保健センターやすらぎ	
7月26日	19名	畑野行政サービスセンター	地域福祉推進研修会（地域福祉部会） 「地域共生社会の実現と地域づくりについて」 「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」 「ソーシャルワークの視点によるアセスメント及びプランニング」 講師 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 菱沼幹男氏
7月26日	20名	畑野デイサービスセンターやわらぎの里	サービス提供責任者研修（介護保険課） 「自立支援重度化防止の観点からみる集団指導内容」 「サービス提供責任者の業務について（契約について）」 「サービス提供責任者に必要な自立支援・重度化防止の視点について」
12月17日	21名		
8月27日	35名	畑野行政サービスセンター	相談援助技術研修会（地域福祉部会） 「相談援助の基本と必要とされる技術」 講師 社会福祉法人みんなでいきる 江部健幸 氏
9月12日	31名	畑野行政サービスセンター	主任フォローアップ研修
2月13日	23名	畑野農村環境改善センター	
9月20日	43名	畑野農村環境改善センター	コンプライアンス研修会 講師 医療法人健明会 事務長 青見健志 氏
10月17日	21名	畑野行政サービスセンター	ペップトーク研修会 講師 日本ペップトーク普及協会 認定ファシリテーター 菅野昭子 氏
11月2日	30名	両津福祉センターしゃくなげ	スキルアップ研修会（介護保険課） 認知症の理解「見えない援助が見えてくる～ひもときシートを活用してみよう～」 講師 新潟県ホームヘルパー協議会会長 岩崎典子 氏
11月7日	11名	畑野行政サービスセンター	調理員研修会 「給食施設における衛生管理について」 講師 佐渡地域振興局健康福祉環境部生活衛生課 和田迪代 氏

開催日	出席者	場 所	内 容
11月19日	10名	畑野デイサービスセンターやわらぎの里	看護師研修会（通所介護部会） 「感染症対策セミナー」 講師 株式会社シーエムエス 代表取締役 松本雅丈 氏
11月23日	12名	赤泊福祉保健センターやすらぎ	新人訪問介護員研修会（介護保険課） 「身体介護技術～安定した介助を実践するための基本を学ぼう～」
12月11日	6名	畑野行政サービスセンター	新任職員フォローアップ研修
12月12日	41名	畑野農村環境改善センター	苦情解決研修会 講師 羽茂支所長 長嶋三枝子
12月18日 1月15日 27日 28日 30日 2月4～6日 13日 14日 19日	1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名	デイまつさきの里 デイかんぞう 新穂デイ 金井デイ デイいわゆり ツクイ佐渡さわた 新穂デイ 金井デイ デイつくし	交流研修（通所介護部会）
1月21日	16名	畑野デイサービスセンターやわらぎの里	腰痛予防研修（通所介護部会）
1月24日	15名	真野地域センター	居宅介護支援部会研修会（居宅介護部会） 「感染症の理解・対応について」 講師 佐渡総合病院 感染管理認定看護師 大嶋裕子 氏
2月15日	38名	福祉センターあいかわ	スキルアップ研修会（介護保険課） 口腔ケアの基本を学ぶ～現場での実践～ 講師 歯科衛生士 山城利恵 氏
2月25日	33名	畑野行政サービスセンター	災害時の対応研修会 講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

（１１）人事評価制度の取り組み

上期下期に分けて、係長職以上の職員に対して人事評価を実施した。

目標管理評価に係る面談を実施し、業務目標の共有、課題の把握に努めた。

8 その他の取り組み

(1) 介護職員初任者研修の実施

深刻な介護人材不足への対策として、介護職員初任者研修を実施した。

	開催日	内 容	修了者数	備 考
本 所	7月21日～12月22日	介護職員初任者研修	12名	

(2) 介護保険外訪問介護事業の実施

訪問介護サービスが必要な方が介護保険を利用できない場合に、必要に応じてサービスを提供し、住み慣れた地域で生活ができるよう独自事業として対応した。

事業所	実施回数	実利用者数	備 考
社協東ヘルパーステーションほほえみ	0回	0名	
社協西ヘルパーステーションゆうばえ	1回	1名	
社協中央ヘルパーステーションまごころ	1回	1名	
社協南ヘルパーステーションかがやき	8回	1名	

Ⅱ 介護保険事業、障がい福祉サービス事業報告

(1) 訪問介護事業所の経営

①運営の概況

令和元年10月から外部委託サービス（佐渡市特定施設待鶴荘）の受託を開始したことにより実利用者数は増加したものの、軽度の要介護者の比率が高く、利用回数の多い重度の要介護者が入所・入院・死亡したことにより年間延サービス提供時間及び回数が減少した。

②運営状況

※（ ）内は前年数値／前年比 以下同様

・実利用者数	814名	（	766名	／	6.3%
〔内介護分〕	579名	（	514名	／	12.6%
〔内総合事業分〕	134名	（	158名	／	△15.2%
〔内障がい分〕	101名	（	94名	／	7.4%
・年間延サービス提供時間／回数					
	73,839時間	（	80,444時間	／	△8.2%
	97,807回	（	99,248回	／	△1.5%
〔内介護分〕	55,447時間	（	60,313時間	／	△8.1%
	78,559回	（	78,640回	／	△0.1%
〔内総合事業分〕	7,037時間	（	8,797時間	／	△20.0%
	7,129回	（	8,855回	／	△19.5%
〔内障がい分〕	11,355時間	（	11,334時間	／	0.2%
	12,119回	（	11,753回	／	3.1%
・実ヘルパー数			111名	（	113名／△1.8%
・常勤換算ヘルパー数			79.7名	（	83.4名／△4.4%

ア．社協中央ヘルパーステーションまごころ

・実利用者数	355名	（	336名	／	5.7%
〔内介護分〕	243名	（	215名	／	13.0%
〔内総合事業分〕	66名	（	74名	／	△10.8%
〔内障がい分〕	46名	（	47名	／	△2.1%
・年間延サービス提供時間／回数					
	32,745時間	（	34,240時間	／	△4.4%
	46,622回	（	42,383回	／	10.0%
〔内介護分〕	23,391時間	（	23,547時間	／	△0.7%
	36,725回	（	31,288回	／	17.4%
〔内総合事業分〕	3,464時間	（	4,373時間	／	△20.8%
	3,521回	（	4,386回	／	△19.7%
〔内障がい分〕	5,890時間	（	6,320時間	／	△6.8%
	6,376回	（	6,709回	／	△5.0%
・実ヘルパー数			47名	（	49名／△4.1%
・常勤換算ヘルパー数			34.7名	（	36.4名／△4.7%

イ. 社協東ヘルパーステーションほほえみ

・実利用者数	185 名	(166 名	／	11.4 %)
[内介護分]	137 名	(114 名	／	20.2 %)
[内総合事業分]	23 名	(31 名	／	△25.8 %)
[内障がい分]	25 名	(21 名	／	19.0 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	14,121 時間	(16,884 時間	／	△16.4 %)
	17,592 回	(20,851 回	／	△15.6 %)
[内介護分]	11,075 時間	(13,684 時間	／	△19.1 %)
	14,553 回	(17,737 回	／	△18.0 %)
[内総合事業分]	1,195 時間	(1,751 時間	／	△31.8 %)
	1,197 回	(1,751 回	／	△31.6 %)
[内障がい分]	1,851 時間	(1,449 時間	／	27.7 %)
	1,842 回	(1,363 回	／	35.1 %)
・実ヘルパー数			20 名	(22 名 　　△9.1 %)
・常勤換算ヘルパー数			16.3 名	(16.6 名 　　△1.8 %)

ウ. 社協西ヘルパーステーションゆうばえ

・実利用者数	107 名	(107 名	／	0.0 %)
[内介護分]	71 名	(68 名	／	4.4 %)
[内総合事業分]	22 名	(28 名	／	△21.4 %)
[内障がい分]	14 名	(11 名	／	27.3 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	11,121 時間	(13,439 時間	／	△17.2 %)
	12,652 回	(15,466 回	／	△18.2 %)
[内介護分]	8,153 時間	(10,457 時間	／	△22.0 %)
	9,811 回	(12,681 回	／	△22.6 %)
[内総合事業分]	1,442 時間	(1,514 時間	／	△4.8 %)
	1,442 回	(1,529 回	／	△5.7 %)
[内障がい分]	1,526 時間	(1,468 時間	／	4.0 %)
	1,399 回	(1,256 回	／	11.4 %)
・実ヘルパー数			22 名	(20 名 　　10.0 %)
・常勤換算ヘルパー数			13.1 名	(14.1 名 　　△7.1 %)

エ. 社協南ヘルパーステーションかがやき

・実利用者数	167 名	(157 名	／	6.4 %)
[内介護分]	128 名	(117 名	／	9.4 %)
[内総合事業分]	23 名	(25 名	／	△8.0 %)
[内障がい分]	16 名	(15 名	／	6.7 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	15,852 時間	(15,881 時間	／	△0.2 %)
	20,941 回	(20,548 回	／	1.9 %)
[内介護分]	12,828 時間	(12,625 時間	／	1.6 %)
	17,470 回	(16,934 回	／	3.2 %)
[内総合事業分]	936 時間	(1,159 時間	／	△19.2 %)
	969 回	(1,189 回	／	△18.5 %)
[内障がい分]	2,088 時間	(2,097 時間	／	△0.4 %)
	2,502 回	(2,425 回	／	3.2 %)
・実ヘルパー数			22 名	(22 名 　　0.0 %)
・常勤換算ヘルパー数			15.6 名	(16.3 名 　　△4.3 %)

(2) 訪問入浴介護事業所の経営

①運営の概況

利用者数が減少傾向にあることから、介護保険サービスのみならず、新たに障害福祉サービスの提供や令和元年9月からは外部委託サービス（待鶴荘）の受託に取り組んだ。

②運営状況

ア．社協訪問入浴介護事業所

・営業日数	360 日	(359 日)	
・実利用者数	31 名	(33 名	／ △6.1 %)
・年間延サービス提供者数	768 名	(805 名	／ △4.6 %)

(3) 通所介護事業所の経営

①運営の概況

利用状況に応じた職員配置及び営業日の変更を行ったことから延営業日数が減少した。
そのため、年間延べサービス提供者数が減少したものの一日平均利用者数は増加している。

②運営状況(定員248名 (2/3/31現在))

・延営業日数	3,126 日	(3,181 日)	
・実利用者数	1,027 名	(1,053 名	／ △2.5 %)
・年間延サービス提供者数	65,695 名	(65,885 名	／ △0.3 %)
[内介護分]	57,750 名	(57,820 名	／ △0.1 %)
[内予防・総合事業分]	6,830 名	(7,064 名	／ △3.3 %)
[内障がい分]	1,115 名	(949 名	／ 17.5 %)
・運動機能向上加算 年間件数	41 件	(0 件	／ - %)
実人数	11 名	(0 名	／ - %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／ 0.0 %)
・年間平均稼働率	80.4 %	(81.6 %	／ △1.2 ポイント)
・一日平均利用者数	201.4 名	(200.3 名	／ 0.5 %)
[内介護分]	177.1 名	(175.6 名	／ 0.9 %)
[内予防・総合事業分]	20.8 名	(21.3 名	／ △2.3 %)
[内障がい分]	3.5 名	(3.1 名	／ 12.2 %)

ア．両津デイサービスセンターしゃくなげ（定員25名→平成30年7月から26名→平成31年2月から30名）

・営業日数	362 日	(358 日)	
・実利用者数	163 名	(171 名	／ △4.7 %)
・年間延サービス提供者数	8,279 名	(8,171 名	／ 1.3 %)
[内介護分]	6,925 名	(6,903 名	／ 0.3 %)
[内総合事業分]	1,171 名	(1,082 名	／ 8.2 %)
[内障がい分]	183 名	(186 名	／ △1.6 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／ 0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／ 0.0 %)
・年間平均稼働率	76.2 %	(86.4 %	／ △10.2 ポイント)
・一日平均利用者数	22.9 名	(22.8 名	／ 0.3 %)
[内介護分]	19.1 名	(19.3 名	／ △0.9 %)
[内総合事業分]	3.2 名	(3.0 名	／ 7.8 %)
[内障がい分]	0.5 名	(0.5 名	／ 1.1 %)

イ. 両津デイサービスセンターたんぽぽ（定員12名） 週6日営業→平成31年1月から週5日営業

・営業日数	259 日	(296 日)	
・実利用者数	38 名	(39 名 /	△2.6 %)
・年間延サービス提供者数	2,207 名	(2,496 名 /	△11.6 %)
[内予防分]	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	71.0 %	(70.3 % /	0.7 ポイント)
・一日平均利用者数	8.5 名	(8.4 名 /	1.4 %)
[内予防分]	0.0 名	(0.0 名 /	0.0 %)

ウ. 両津デイサービスセンターいわゆり（定員22名） 週5日営業→平成30年6月から週6日営業

・営業日数	310 日	(300 日)	
・実利用者数	55 名	(59 名 /	△6.8 %)
・年間延サービス提供者数	4,983 名	(5,342 名 /	△6.7 %)
[内介護分]	4,538 名	(4,867 名 /	△6.8 %)
[内総合事業分]	445 名	(475 名 /	△6.3 %)
・運動機能向上加算 年間件数	41 件	(0 件 /	- %)
実人数	11 名	(0 名 /	- %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	73.1 %	(80.9 % /	△7.8 ポイント)
・一日平均利用者数	16.1 人	(17.8 人 /	△9.7 %)
[内介護分]	14.6 人	(16.2 人 /	△9.6 %)
[内総合事業分]	1.4 人	(1.6 人 /	△10.3 %)

エ. 両津デイサービスセンターかんぞう（定員15名→平成30年9月から18名）

週5日営業→平成30年9月から週4日営業

・営業日数	207 日	(227 日)	
・実利用者数	48 名	(47 名 /	2.1 %)
・年間延サービス提供者数	2,995 名	(2,684 名 /	11.6 %)
[内介護分]	2,556 名	(2,276 名 /	12.3 %)
[内総合事業分]	387 名	(356 名 /	8.7 %)
[内障がい分]	52 名	(52 名 /	0.0 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	80.4 %	(71.4 % /	9.0 ポイント)
・一日平均利用者数	14.5 名	(11.8 名 /	22.9 %)
[内介護分]	12.3 名	(10.0 名 /	23.5 %)
[内総合事業分]	1.9 名	(1.6 名 /	16.8 %)
[内障がい分]	0.3 名	(0.2 名 /	25.6 %)

オ. 金井デイサービスセンターしゃくなげの里（定員34名）

・営業日数	360 日	(361 日)	
・実利用者数	149 名	(154 名	△3.2 %)
・年間延サービス提供者数	9,920 名	(10,243 名	△3.2 %)
[内介護分]	8,223 名	(8,399 名	△2.1 %)
[内総合事業分]	1,470 名	(1,675 名	△12.2 %)
[内障がい分]	227 名	(169 名	34.3 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	0.0 %)
・年間平均稼働率	81.0 %	(83.5 %	△2.5 ポイント)
・一日平均利用者数	27.6 名	(28.4 名	△2.8 %)
[内介護分]	22.8 名	(23.3 名	△2.0 %)
[内総合事業分]	4.1 名	(4.6 名	△11.2 %)
[内障がい分]	0.6 名	(0.5 名	26.1 %)

カ. 新穂デイサービスセンター（定員29名）

・営業日数	362 日	(361 日)	
・実利用者数	127 名	(125 名	1.6 %)
・年間延サービス提供者数	9,494 名	(9,008 名	5.4 %)
[内介護分]	8,607 名	(8,560 名	0.5 %)
[内総合事業分]	796 名	(370 名	115.1 %)
[内障がい分]	91 名	(78 名	16.7 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	0.0 %)
・年間平均稼働率	90.4 %	(86.0 %	4.4 ポイント)
・一日平均利用者数	26.2 名	(25.0 名	4.9 %)
[内介護分]	23.8 名	(23.8 名	△0.1 %)
[内総合事業分]	2.2 名	(1.0 名	119.9 %)
[内障がい分]	0.3 名	(0.2 名	25.7 %)

キ. 畑野デイサービスセンターやわらぎの里（定員30名）

・営業日数	362 日	(361 日)	
・実利用者数	137 名	(142 名	△3.5 %)
・年間延サービス提供者数	9,550 名	(9,604 名	△0.6 %)
[内介護分]	8,447 名	(8,217 名	2.8 %)
[内総合事業分]	1,103 名	(1,387 名	△20.5 %)
[内障がい分]	0 名	(0 名	0.0 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	0.0 %)
・年間平均稼働率	87.9 %	(88.7 %	△0.8 ポイント)
・一日平均利用者数	26.4 名	(26.6 名	△0.8 %)
[内介護分]	23.3 名	(22.8 名	2.3 %)
[内総合事業分]	3.0 名	(3.8 名	△19.8 %)
[内障がい分]	0.0 名	(0.0 名	0.0 %)

ク. 松ヶ崎デイサービスセンターまつさきの里（定員18名）

・営業日数	258 日	(256 日)	
・実利用者数	57 名	(54 名	／	5.6 %)
・年間延サービス提供者数	3,652 名	(3,994 名	／	△8.6 %)
[内介護分]	2,837 名	(3,020 名	／	△6.1 %)
[内総合事業分]	626 名	(587 名	／	6.6 %)
[内障がい分]	189 名	(387 名	／	△51.2 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／	0.0 %)
・年間平均稼働率	78.6 %	(86.7 %	／	△8.1 ポイント)
・一日平均利用者数	14.2 名	(15.6 名	／	△9.0 %)
[内介護分]	11.0 名	(11.8 名	／	△6.8 %)
[内総合事業分]	2.4 名	(2.3 名	／	5.5 %)
[内障がい分]	0.7 名	(1.5 名	／	△51.2 %)

ケ. 小木デイサービスセンターつくし（定員20名→平成30年7月から25名）

週6日営業→平成30年6月から週7日営業→令和元年10月から週6日営業

・営業日数	336 日	(352 日)	
・実利用者数	126 名	(125 名	／	0.8 %)
・年間延サービス提供者数	6,742 名	(6,506 名	／	3.6 %)
[内介護分]	6,145 名	(5,835 名	／	5.3 %)
[内総合事業分]	326 名	(542 名	／	△39.9 %)
[内障がい分]	271 名	(129 名	／	110.1 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／	0.0 %)
・年間平均稼働率	80.3 %	(77.3 %	／	3.0 ポイント)
・一日平均利用者数	20.1 名	(18.5 名	／	8.6 %)
[内介護分]	18.3 名	(16.6 名	／	10.2 %)
[内総合事業分]	1.0 名	(1.5 名	／	△35.3 %)
[内障がい分]	0.8 名	(0.4 名	／	100.0 %)

コ. 赤泊デイサービスセンターやすらぎ（定員30名）

・営業日数	310 日	(309 日)	
・実利用者数	127 名	(137 名	／	△7.3 %)
・年間延サービス提供者数	7,873 名	(7,837 名	／	0.5 %)
[内介護分]	7,265 名	(7,247 名	／	0.2 %)
[内総合事業分]	506 名	(590 名	／	△14.2 %)
[内障がい分]	102 名	(0 名	／	- %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件	／	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名	／	0.0 %)
・年間平均稼働率	84.7 %	(84.5 %	／	0.2 ポイント)
・一日平均利用者数	25.4 名	(25.4 名	／	0.0 %)
[内介護分]	23.4 名	(23.4 名	／	0.0 %)
[内総合事業分]	1.6 名	(1.9 名	／	△15.8 %)
[内障がい分]	0.3 名	(0.0 名	／	- %)

(4) 短期入所生活介護事業所の経営

①運営の概況

ケアマネジャーと連携を図りキャンセル時の補充を行うことで、空床を少なくすることができた。

②運営状況

ア. 小木短期入所施設つくし（定員15名）

・営業日数	362 日	(362 日)
・実利用者数	91 名	(90 名	／ 1.1 %)
・年間延サービス提供者数	6,406 名	(6,086 名	／ 5.3 %)
[内予防分]	25 名	(31 名	／ △19.4 %)
・年間平均稼働率	118.0 %	(112.1 %	／ 5.9 ポイント)
・一日平均利用者数	17.7 名	(16.8 名	／ 5.4 %)
[内予防分]	0.0 名	(0.0 名	／ 0.0 %)

(5) 居宅介護支援事業所の経営

①運営の概況

ケアマネジャー数の減少によりケアプラン請求件数が減少したが、一人当たりの請求件数は増加した。また、介護予防対象者の増加に対応するため、システムを導入し介護予防プランの受託に取り組んだ。

②運営状況

・ケアマネ人数（常勤換算）	29.3 名	(35.0 名	／ △16.4 %)
・プラン請求件数	12,705 件	(13,476 件	／ △5.7 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.2 件	(32.1 件	／ 12.8 %)
・訪問調査件数	332 件	(428 件	／ △22.4 %)
・介護予防プラン受託件数	137 件	(84 件	／ 63.1 %)

ア. 社協ケアプランセンターしゃくなげ（両津）

6人体制→令和元年8月から5人体制

・ケアマネ人数（常勤換算）	5.3 名	(7.4 名	／ △28.4 %)
・プラン請求件数	2,402 件	(3,045 件	／ △21.1 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	37.7 件	(34.3 件	／ 9.9 %)
・訪問調査件数	70 件	(65 件	／ 7.7 %)
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)

イ. 社協ケアプランセンターかんぞう（両津）

0.9人体制→令和元年10月から1人体制

・ケアマネ人数（常勤換算）	0.95 名	(1 名	／ △5.0 %)
・プラン請求件数	465 件	(433 件	／ 7.4 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	40.8 件	(36.1 件	／ 13.0 %)
・訪問調査件数	3 件	(3 件	／ 0.0 %)
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)

ウ. 社協ケアプランセンター天領（相川）

・ケアマネ人数（常勤換算）	4.0 名	(4.2 名	／ △4.8 %)
・プラン請求件数	1,758 件	(1,768 件	／ △0.6 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.6 件	(35.1 件	／ 4.3 %)
・訪問調査件数	22 件	(18 件	／ 22.2 %)
・介護予防プラン受託件数	0 件	(5 件	／ △100.0 %)

エ. 社協ケアプランセンターなごみ（金井）

・ケアマネ人数（常勤換算）	8.0 名	（	9.3 名	／	△14.0 %	）
・プラン請求件数	3,206 件	（	3,268 件	／	△1.9 %	）
・プラン請求件数（月一人当たり）	33.4 件	（	29.3 件	／	14.0 %	）
・訪問調査件数	119 件	（	166 件	／	△28.3 %	）
・介護予防プラン受託件数	89 件	（	65 件	／	36.9 %	）

オ. 社協ケアプランセンターきずな（真野）

・ケアマネ人数（常勤換算）	5.0 名	（	4.8 名	／	4.2 %	）
・プラン請求件数	2,178 件	（	2,018 件	／	7.9 %	）
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.3 件	（	35.0 件	／	3.7 %	）
・訪問調査件数	58 件	（	83 件	／	△30.1 %	）
・介護予防プラン受託件数	13 件	（	10 件	／	30.0 %	）

カ. 社協ケアプランセンターつくし（小木）

・ケアマネ人数（常勤換算）	3.0 名	（	4.0 名	／	△25.0 %	）
・プラン請求件数	1,345 件	（	1,538 件	／	△12.5 %	）
・プラン請求件数（月一人当たり）	37.4 件	（	32.0 件	／	16.8 %	）
・訪問調査件数	31 件	（	30 件	／	3.3 %	）
・介護予防プラン受託件数	0 件	（	0 件	／	0.0 %	）

キ. 社協ケアプランセンターやすらぎ（赤泊）

・ケアマネ人数（常勤換算）	3.0 名	（	4.3 名	／	△30.2 %	）
・プラン請求件数	1,351 件	（	1,406 件	／	△3.9 %	）
・プラン請求件数（月一人当たり）	37.5 件	（	27.2 件	／	38.0 %	）
・訪問調査件数	29 件	（	63 件	／	△54.0 %	）
・介護予防プラン受託件数	35 件	（	4 件	／	775.0 %	）

（６）認知症対応型共同生活介護施設の経営

①運営の概況

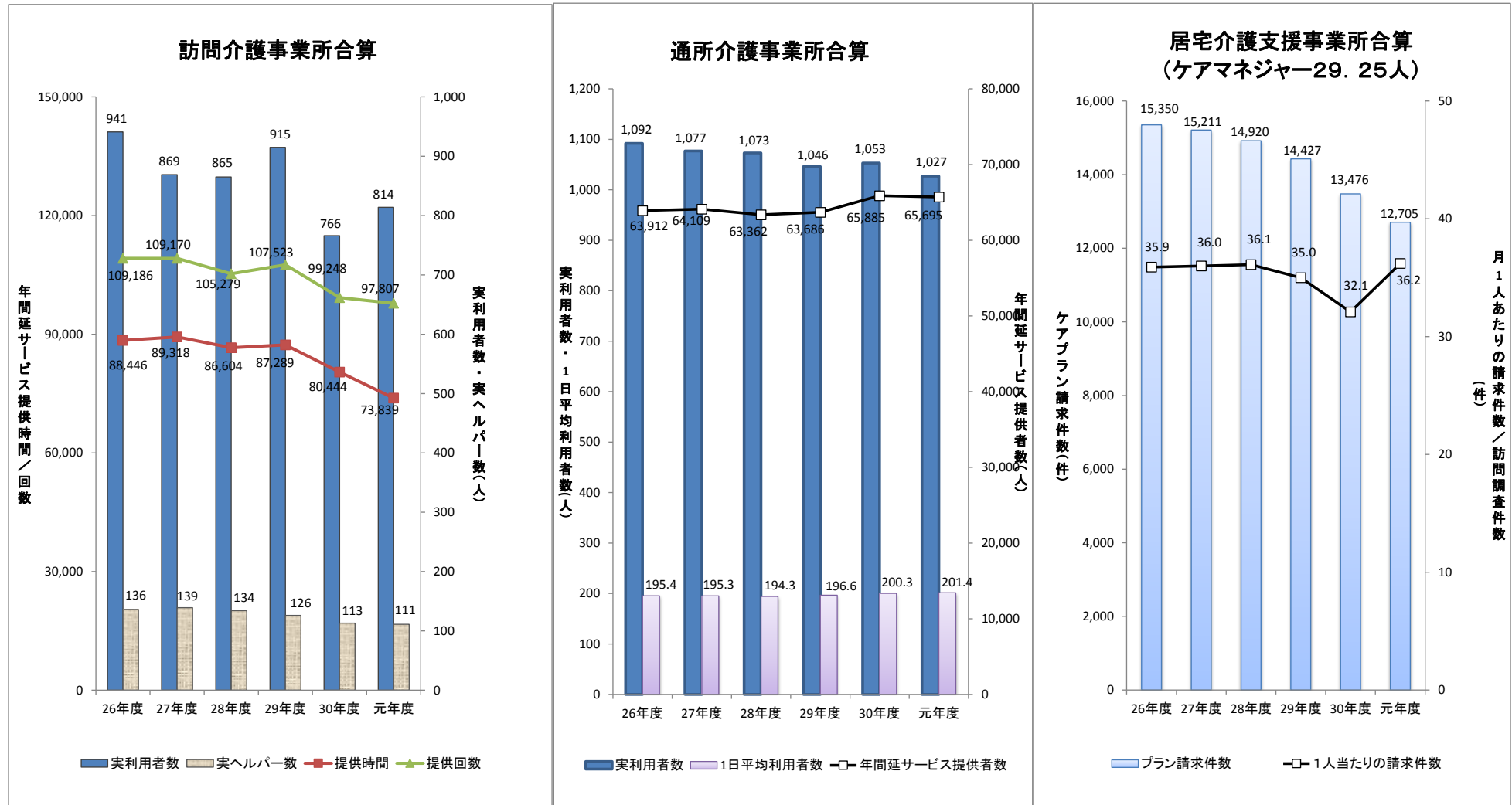
入退居をスムーズに行うことで、空室を最小限に抑えることができた。

②運営状況

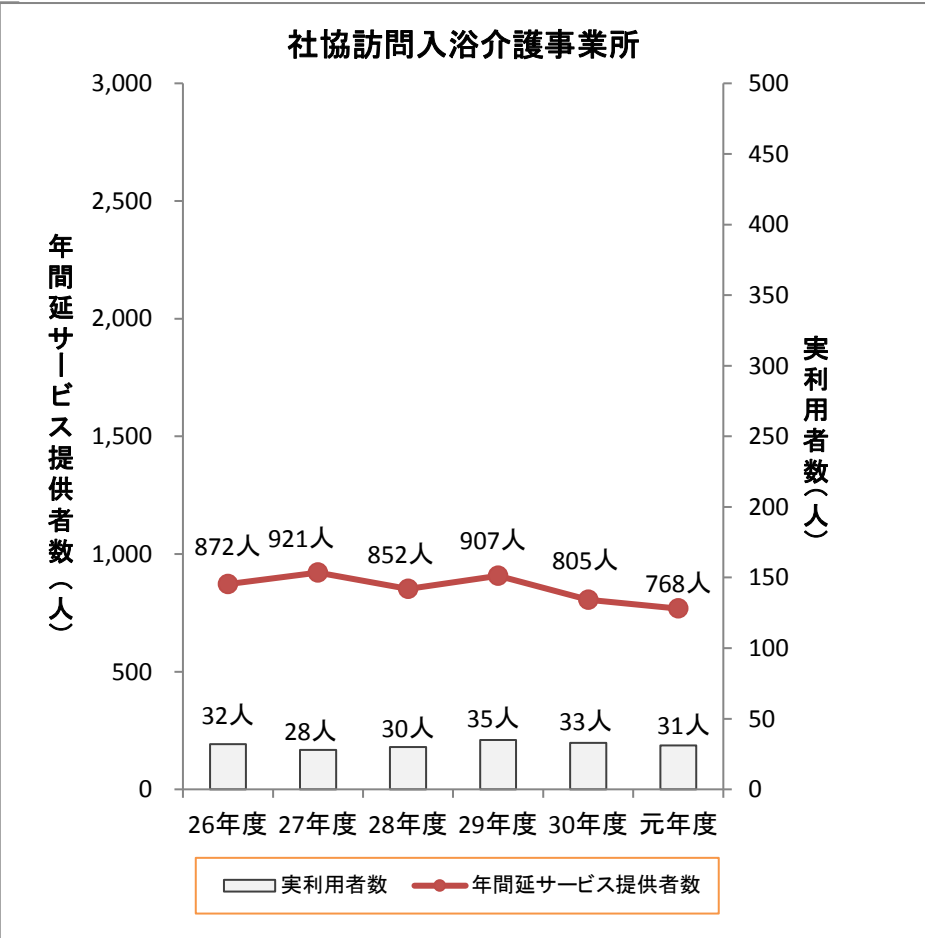
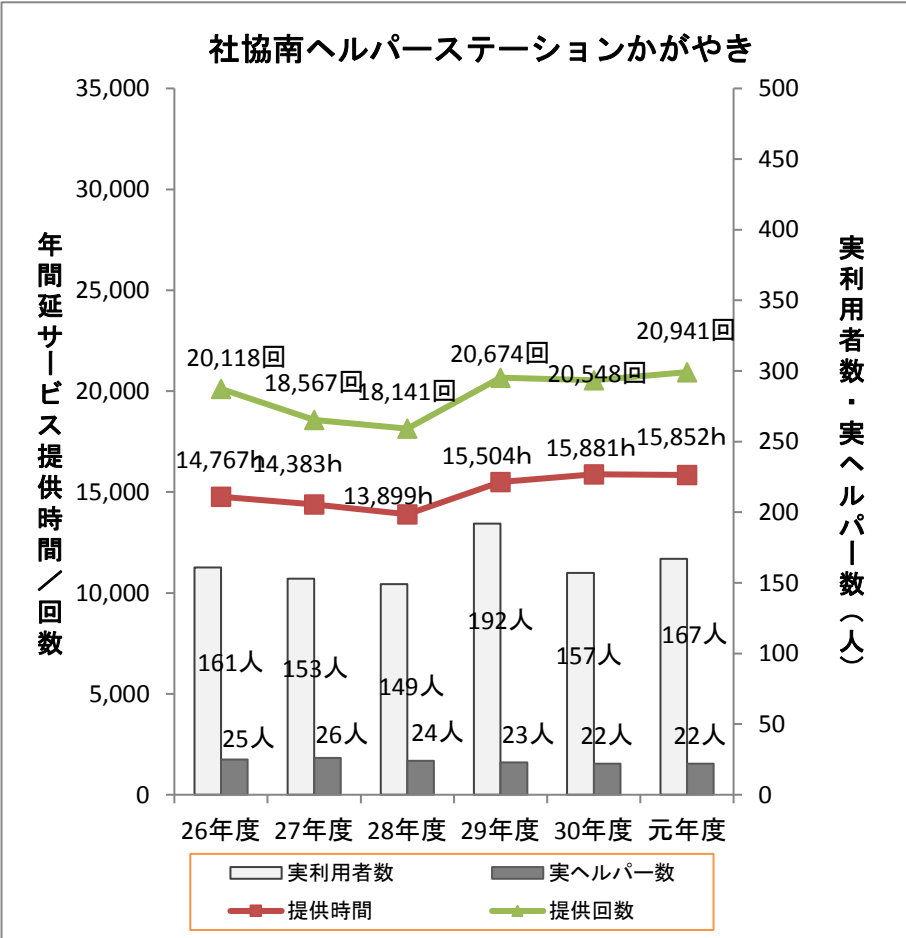
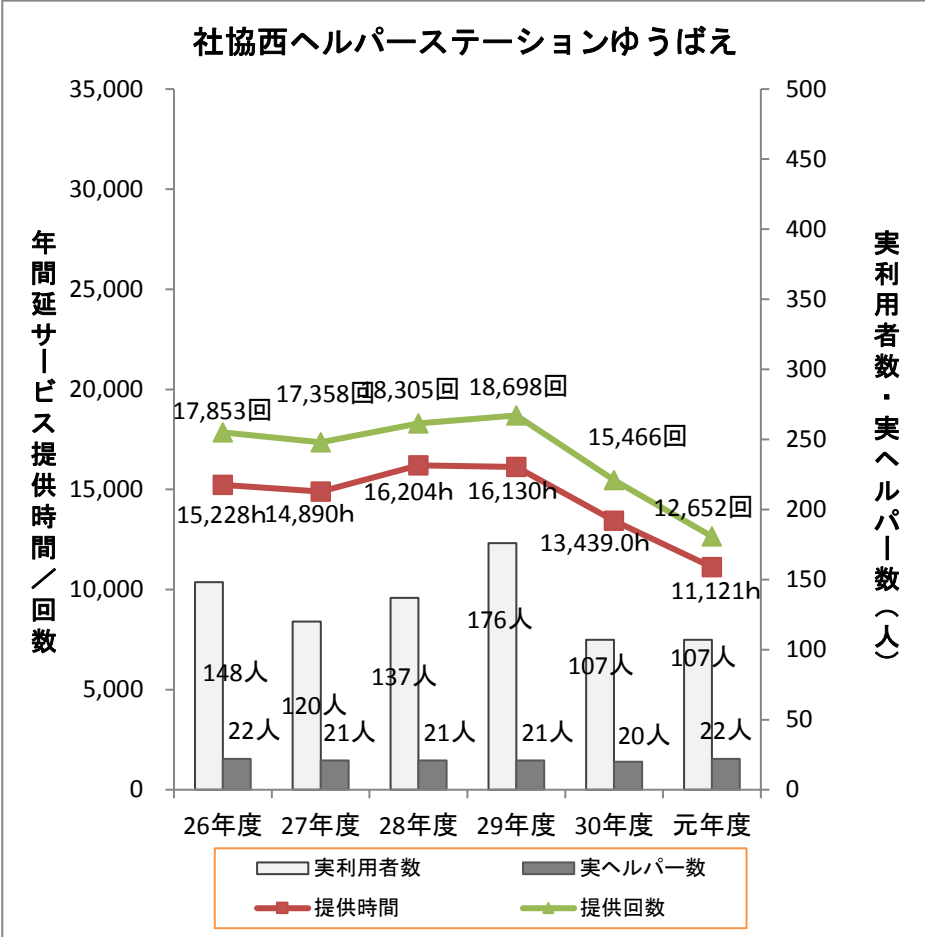
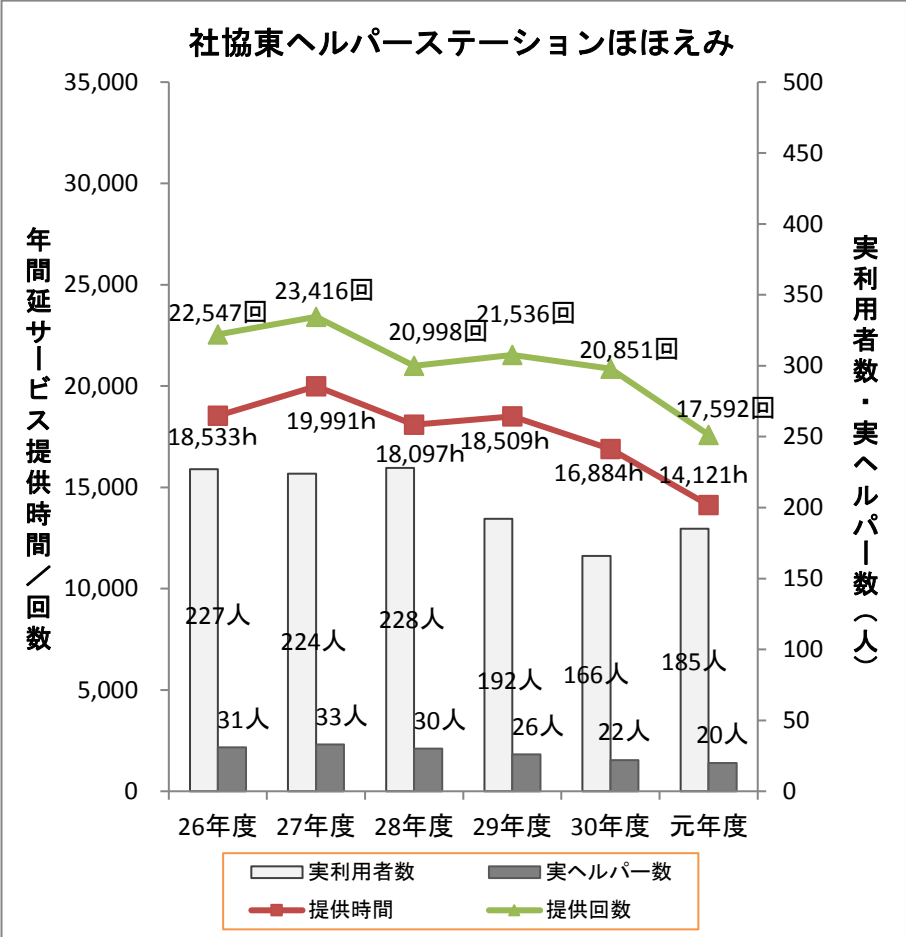
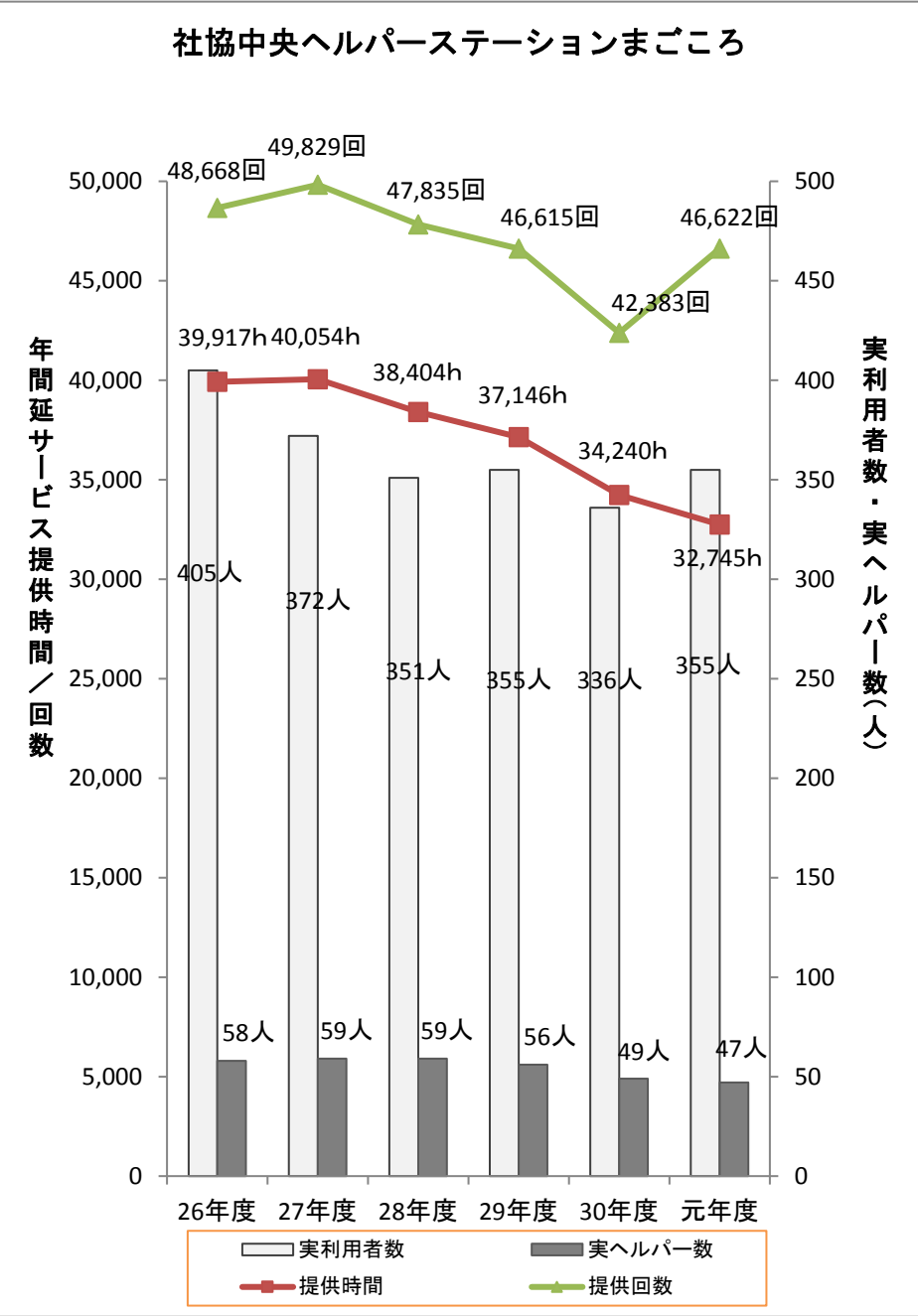
ア. グループホームまの（定員18名）[2ユニット]

・定員（2ユニット合計）	18 名	（	18 名	／	0.0 %	）
・実利用者数	21 名	（	20 名	／	5.0 %	）
・年間平均稼働率	99.5 %	（	99.2 %	／	0.3 ポイント	）
・1日平均利用者数	17.9 名	（	17.9 名	／	0.0 %	）

事業報告(訪問介護事業所、通所介護事業所及び居宅介護事業所合算)

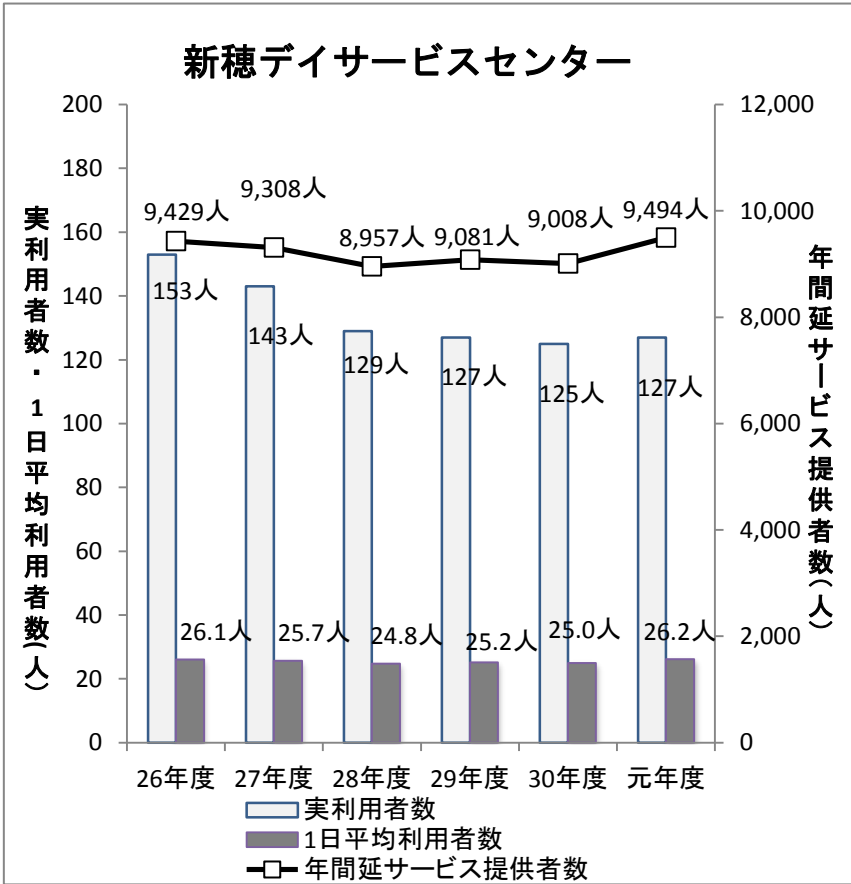
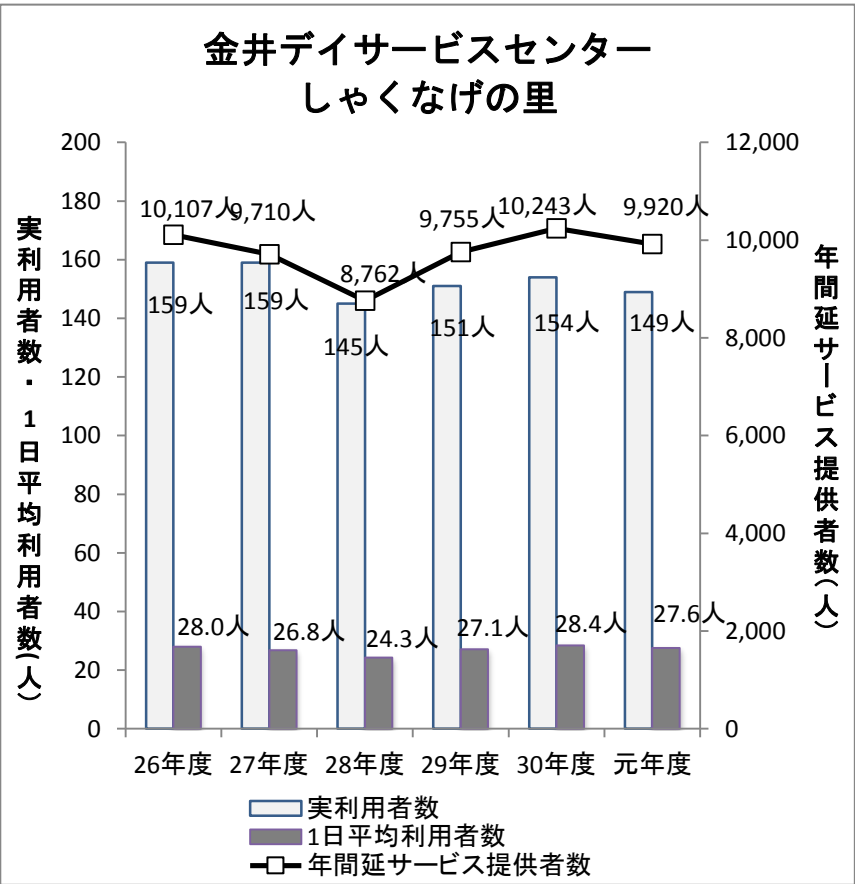
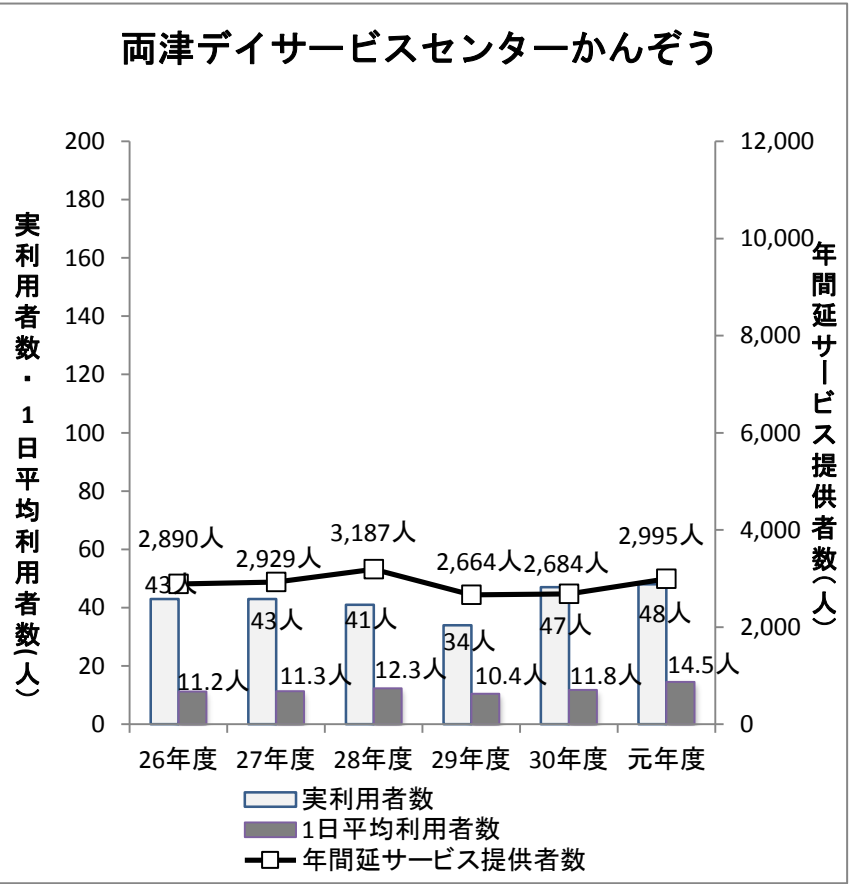
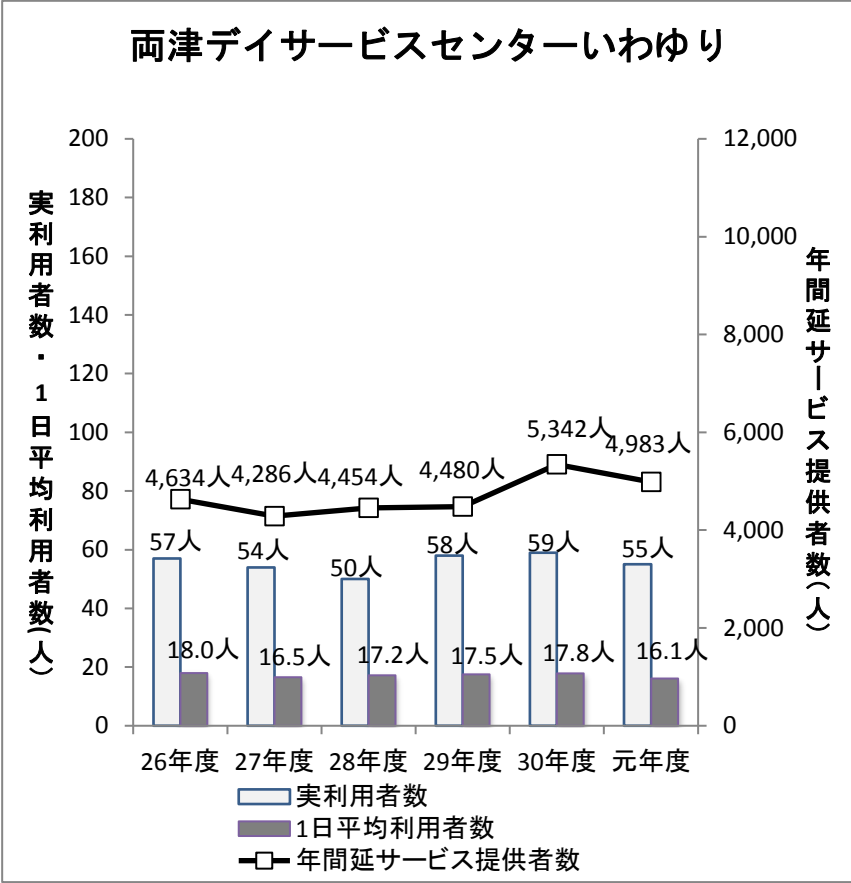
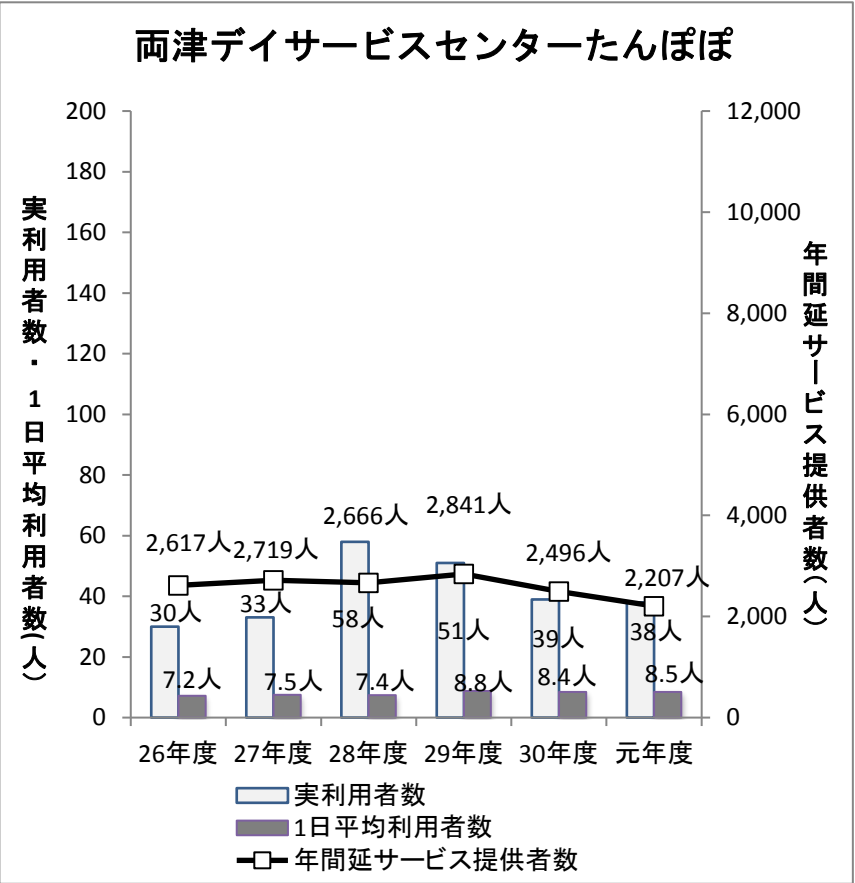
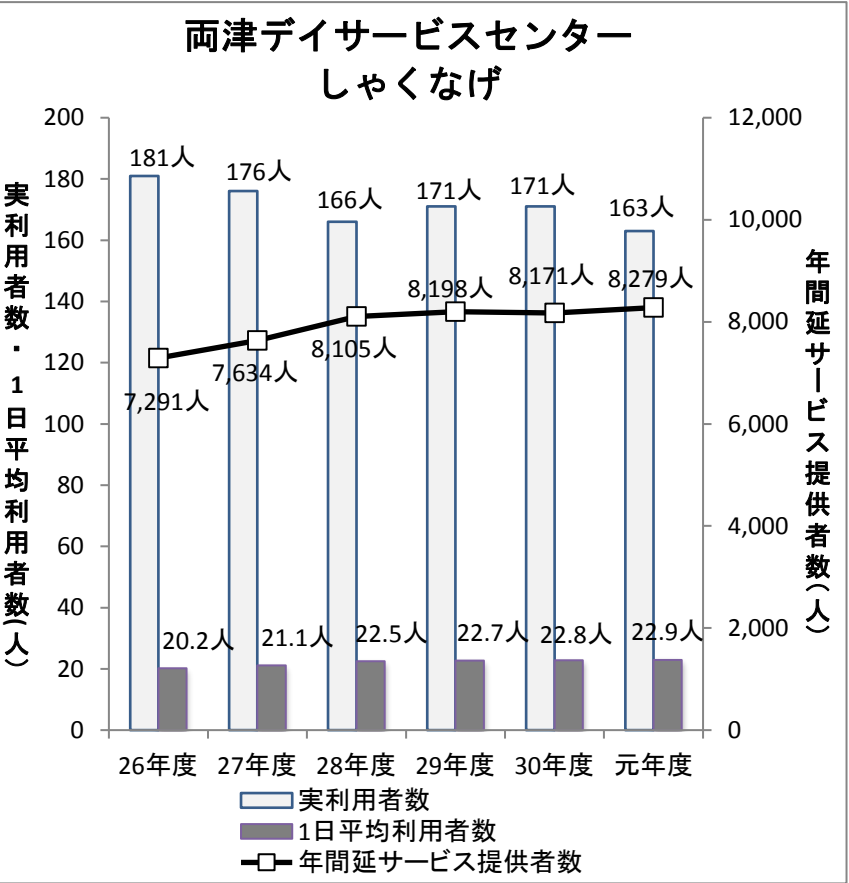


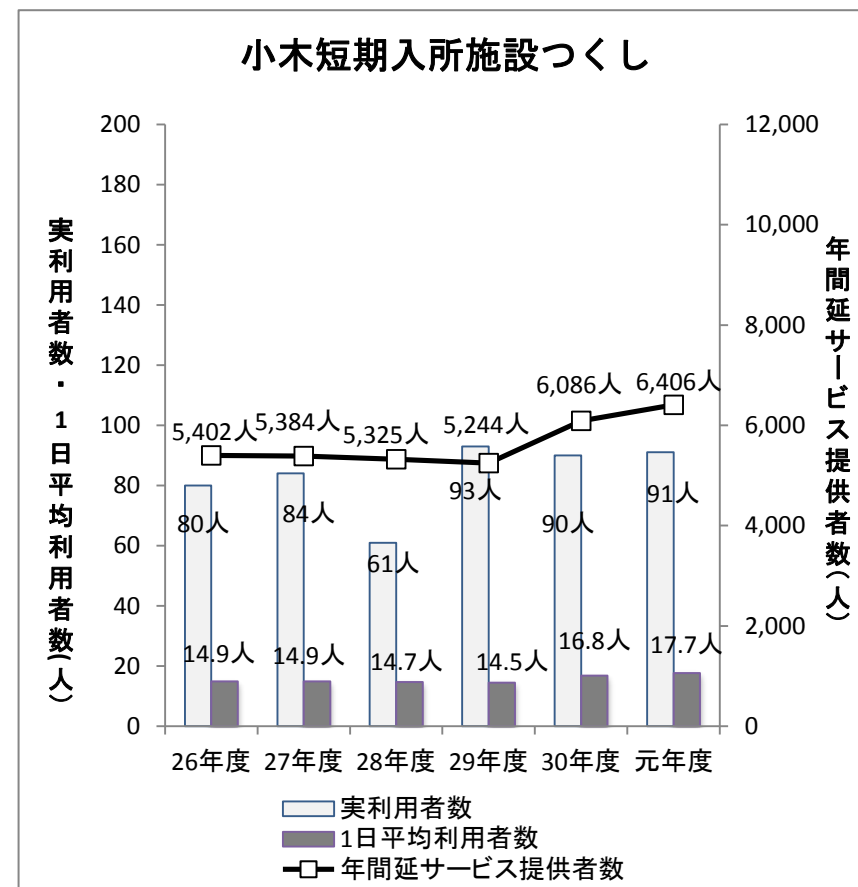
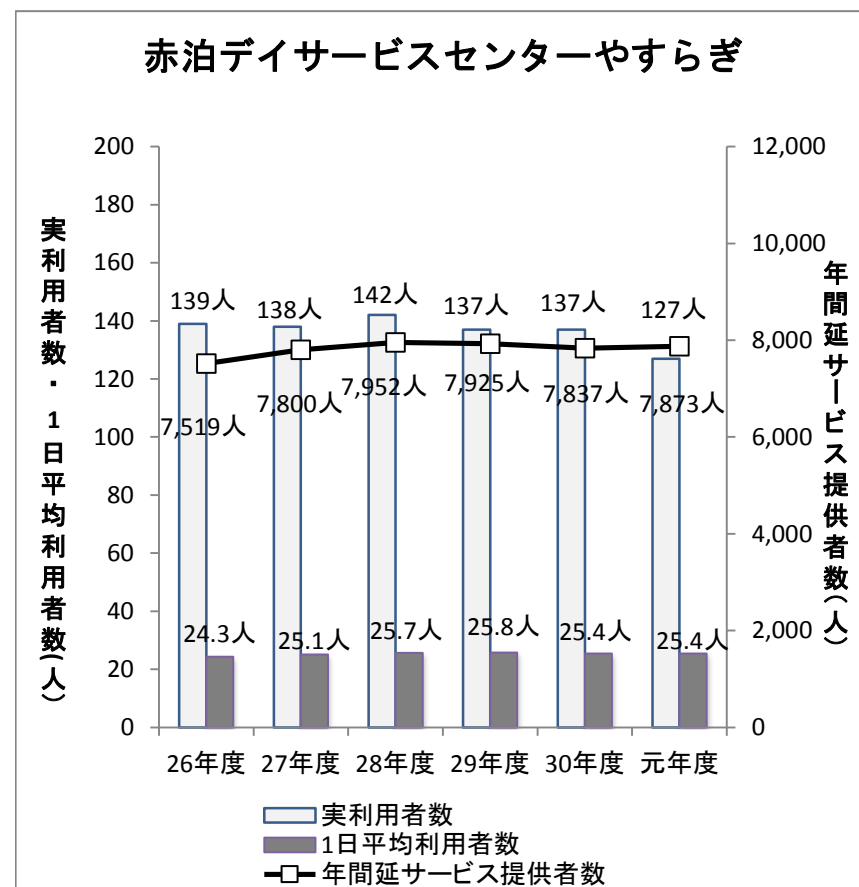
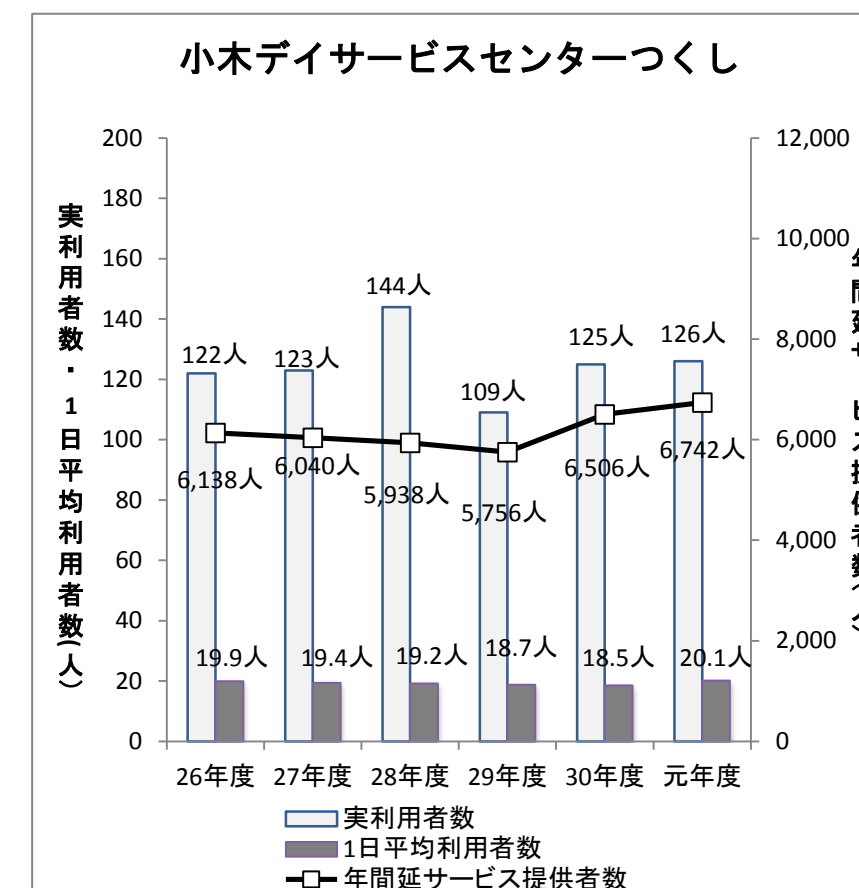
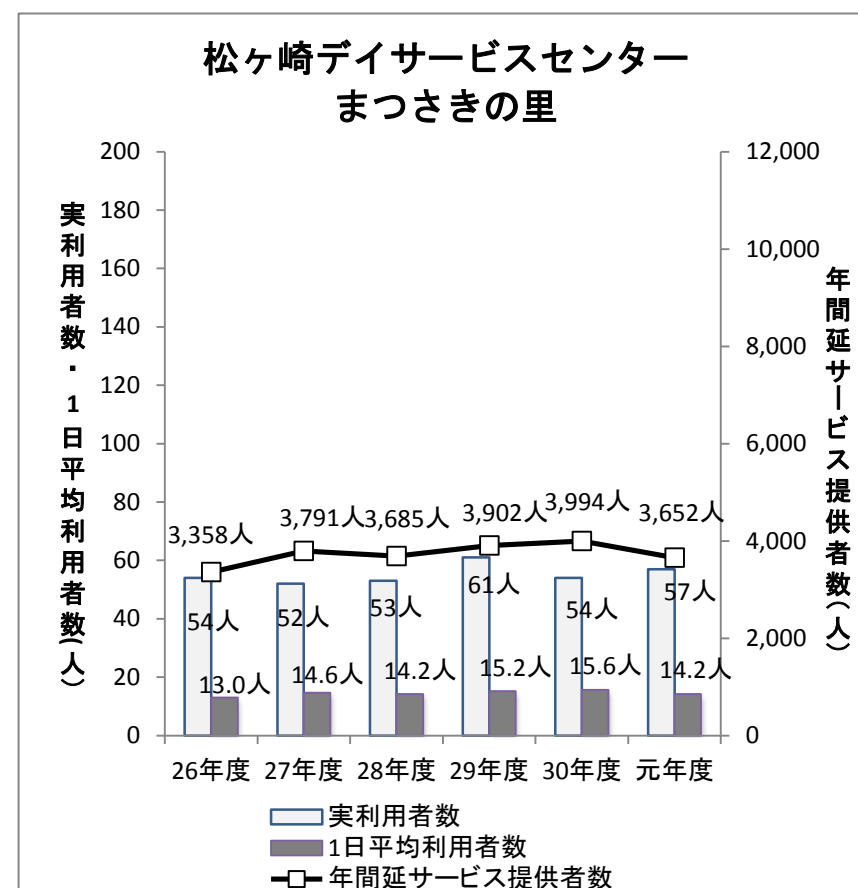
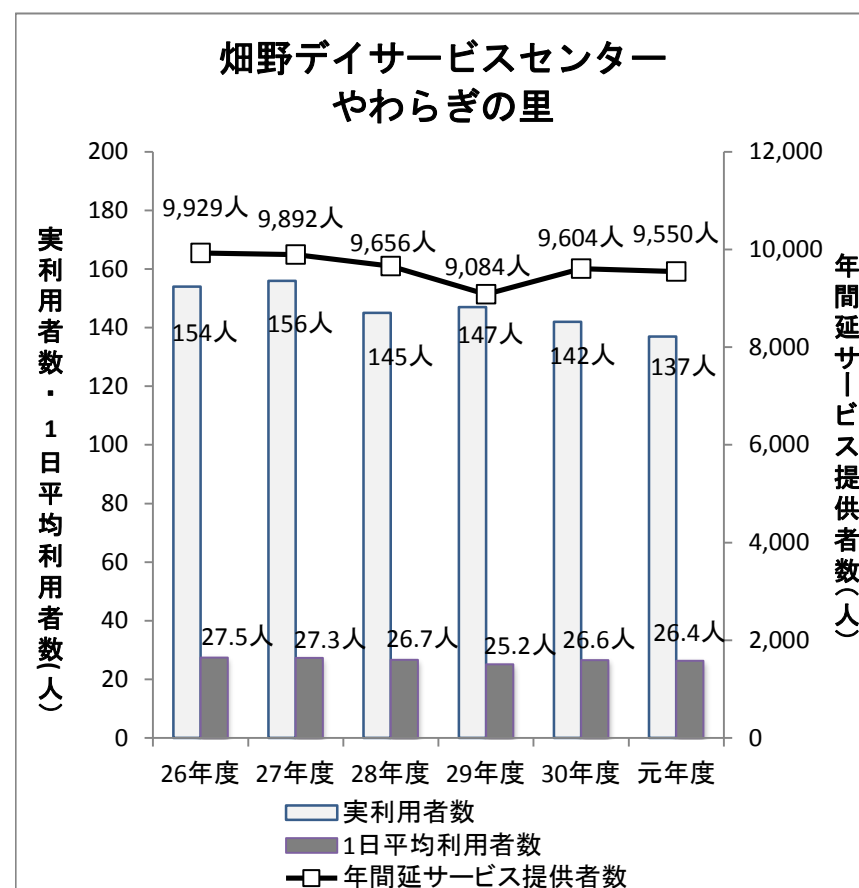
事業報告(訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所)



※26～29年度は、さわた訪問介護事業所とはたの訪問介護事業所の合算となっています。

事業報告(通所介護事業所・短期入所生活介護事業所)





事業報告(居宅介護支援事業所)

